



RIETI Discussion Paper Series 11-J-047

## 高齢者世帯の消費行動と物価指数

宇南山 卓  
経済産業研究所

慶田 昌之  
立正大学



Research Institute of Economy, Trade & Industry, IAA

独立行政法人経済産業研究所

<http://www.rieti.go.jp/jp/>

## 高齢者世帯の消費行動と物価指数

宇南山 卓（神戸大学・経済産業研究所）

慶田 昌之（立正大学）

### 要 旨

少子高齢化の下では、高齢者世帯の消費行動を正確に把握することが重要となる。そこで、本稿では、高齢者の財および購入先の選択を明示的に考慮し、高齢者の直面する物価指数を構築した。高齢者の直面する物価指数は、公的年金の物価スライド制を適切に運用するために必須の情報となる。高齢者世帯の消費する財は、交通・通信や教育に対する支出シェアが低く、食料や保健医療費に対する支出が高い。また、購入先別に見ると、高齢者は若年層と比較して、一般小売店で購入する比率が高い。特に、家庭用耐久財や教養娯楽用耐久財のような電気製品では、家電量販店での購入比率が7%ポイント程度低かった。こうした消費行動の違いを、過去20年の物価動向に適用し物価指数を計算した。その結果、高齢者の直面するインフレ率は、財別の支出シェアの違いにより1.5%、購買行動の違いによって0.5%、合計として2%平均を上回ったことが明らかになった。ただし、現行のCPIは購入先別の価格動向を反映しておらず、ここでの高齢者の物価指数よりも物価上昇率を高く評価していた。その意味では、CPIによる物価スライドは年金額を過大にしていると考えられる。

キーワード：高齢者、物価指数、物価スライド、消費行動

JEL classification: E31、D12

RIETI ディスカッション・ペーパーは、専門論文の形式でまとめられた研究成果を公開し、活発な議論を喚起することを目的としています。論文に述べられている見解は執筆者個人の責任で発表するものであり、(独) 経済産業研究所としての見解を示すものではありません。

## 1. はじめに

本稿では、高齢者の財および購入先の選択を明示的に考慮し、高齢者の直面する物価指数を構築した。高齢者の直面する物価指数は、公的年金の物価スライド制を適切に運用するために必須の情報となる。Stephens and Unayama (2011) によれば、引退後の高齢者の所得の90%以上は公的年金であり、年金支給額は高齢者の生活水準の最も重要な決定要因である。一方で、日本の公的年金システムは、各時点で納付される保険料を年金給付とする「賦課方式」であるため、少子高齢化によって高齢者の割合が増加すれば、年金財政は悪化する。これまでも、支給開始年齢の引き上げや年金保険料の負担増が実施され、制度の維持が図られている。こうした厳しい年金財政の状況で、高齢者の生活水準と年金制度の維持可能性のバランスを取るには、物価スライド制の適切な運用が欠かせない。

そもそも物価スライド制とは、「年金給付水準の実質価値の維持を自動的にはかるため、物価上昇分だけ年金額をスライドさせる制度（牛丸, 1996）」である。この制度により、年金加入者は、民間の年金保険では回避することが難しい「将来のインフレによる年金額の目減りリスク」に対応できる。物価スライド制は、恒久的な制度としては1989年の年金制度改正で導入された。ただし、それ以前も、物価スライド導入以前も物価上昇率が5%を超えた時に年金額改定されるという制度が存在しており、しかも物価上昇分をスライドさせる特別法が毎年制定されており、実質的な物価スライド制は存在していた。また、2004年の改正により物価スライド制からマクロ経済スライド制に移行したが、基本的に年金の名目支給額は物価上昇率からスライド調整率差し引いたもので調整される制度であり、依然として物価スライドが年金支給額の決定の基本である。

この物価スライドを適切に運用するには、年金の「実質価値」の把握が重要であり、高齢者世帯の消費行動を正確に計測して物価に反映させることが必要である。しかし、物価スライドの基準となる「物価」は、どの年金制度でも共通で「総務省において作成する年平均の全国消費者物価指数」であり、若年世代も含めた「平均的な消費者が直面する物価」となっている。ここでは、高齢者の消費する財の種類と購入先に注目して、高齢者の直面する物価が物価スライドに用いられる平均的な物価の動向とどれだけ違うかを計測した。

現行の消費者物価指数では、家計調査から得られた平均的な消費者の支出シェアが利用されている。しかし、世帯の属性別に支出パターンが異なることはよく知られており、支出シェアの違いを考慮して物価を計測することは重要である。公式の消費者物価指数では「世帯主の年齢階級別指数」を公表しているが、そこで用いられるウェイトは10大費目でしか公表されておらず、長期的に比較可能な時系列については十分な情報がない。また、北村(2010)は、世帯ごとに支出シェアを計測しているが、必ずしも「高齢者の物価指数」を計測することを目的としていない。ここでは、年齢階級別の物価指数を作成し、その時系列的な動向がどの程度異なるかを観察した。

高齢者は、若年者世帯と比較すると、保健医療の支出シェアが大きく、IT関連の財・サービスのシェアが小さかった。これは、高齢になると健康状態が悪化することや、高齢者は相対的にはIT関連の変化に十分に対応できていないことを示唆している。一方で、高齢化による健康保険財政の悪化に対応し自己負担率が高まってきたため、保健医療は相対的に物価上昇率の高い項目である。また、IT関連の財・サービスは、急激な技術進歩によって物価が大きく低下している。こうした価格動向のために、平均的

なインフレ率が高齢者のインフレ率を下回る要因となった。一方、最も急激に物価が上昇した「教育」については、高齢者の多くがすでに子育てを終えた世代であるため、支出シェアが実質的にゼロであり、公式の CPI よりも高齢者の直面する物価上昇率が低くなる要因となった。このように、財別に見ると支出シェアも財別のインフレ率も異なる。それらの違いの全体としての影響を計測するために、2004年の全国消費実態調査に基づく年齢階級別・中分類別の支出シェアで、2005年基準の中分類別消費者物価指数を集計した。その結果、過去20年の推移で見れば、高齢者の直面するインフレ率が平均的なインフレ率を上回り、1987年から2007年までの累積で1.5%程度高くなった。

一方、購入先の選択については、全国消費実態調査の「財別・購入先別支出金額」の情報と、全国物価統計調査の「業態別小売価格」の情報を用いることで、高齢者の利用するタイプ（スーパー、量販専門店等の分類）の小売店舗の物価動向が、若年層の利用するタイプの小売店の物価動向とどのように違うかを明らかにした。これまで、財別のシェアには多くの注意が払われてきたが、購買行動そのものについて考慮して物価指数を計測した研究はない。また、公式の消費者物価指数(CPI)は、品目ごとに「販売数量又は従業者規模等の大きい店舗」を調査対象としており、購買行動の変化については考慮していない。宇南山・慶田(2008)でも指摘されたように、購買行動は経済厚生に大きな影響を与える可能性があり、それを無視しては適切な物価指数の計測はできない。

購買行動に注目すると、まず2004年の全国消費実態調査から、高齢者は若年層と比較して、「一般小売店」や「デパート」で購入する比率が高いことが分かった。特に、家庭用耐久財や教養娯楽用耐久財のような電気製品では、家電量販店での購入比率が7%ポイント程度低く、購入先の選択にも年齢による違いがあることが示された。これは、高齢者の「ショッピング・テクノロジー」が若年層と異なることを示唆している。一方で、1987年、1992年、1997年、2002年、2007年の5回の全国物価統計調査を用いて、財別・業態別の価格指数を構築した。それによれば、10大費目別で見て「家事家具用品」、「被服および履物」、「教養娯楽」などで業態間の価格差が大きく、総じて「デパート」の価格が5~10%ポイント程度高く、「スーパー」や「量販専門店」の価格が15%ポイント程度安かった。

しかし、全般的に見ると、年齢による購入先の違いの大きな財では業態間の価格差は小さく、業態間の価格差の大きい財では購入先の違いは小さかったため、こうした消費行動の違いほどには直面する物価の差は大きくなかった。また、その差は大きくないものの、全体的にみて高齢者ほど高い物価に直面している傾向が明らかになった。この結果は、代表的な先行研究である Aguiar and Hurst (2007)が、同じ商品が高齢者ほど安く買っていると結論づけていることと一見すると矛盾する。しかし、その結論は、高齢者世帯ほどショッピングに時間をかけているという事実から導かれている。全国物価統計調査の購入先業態別の比較は、各業態の「定価」に基づいており、暗黙のうちにショッピングにかかる時間は全年齢で一定であることを仮定している。物価の計測という観点からは、ショッピングにかかる時間を一定として、直面する価格の違いをとらえる必要があり、ここでの結果がより適切である。

こうして、財別の支出シェアの違いと購入先業態の違いを考慮して、物価指数を構築した。その結果と公式の CPI を2段階で比較した。まず、平均的な消費者の財別ウェイトと購入先業態別ウェイトを用いて構築された物価指数と比較した。これは、公式の CPI とは、代表的でない業態の価格動向も反映している点で異なる系列である。その結果、購入先業態別の情報を用いることで、過去20年の物価上昇率は4.5%程度低くなっていた。これは、スーパーや量販専門店の価格競争力が強化された結果と考えられる。言い換えれば、公式の CPI は、新しい業態の店舗がもたらす物価引き下げ効果を十分に反映できて

いなかった。次に、この平均的な消費者の物価指数を、高齢者の財別ウエイト・購入先業態別ウエイトを用いて構築された物価指数と比較した。その結果、高齢者の物価指数は、過去 20 年間の累積で、財別ウエイトの違いで 1.5%、購入先業態別ウエイトで 0.5%、平均的な世帯の物価指数を上回っていた。これは、高齢者でウエイトの大きな保健医療の物価が上昇したこと、一般小売店やデパートといった高齢者が多く支出をする業態の相対価格が上昇してきたことによってもたらされた。結局、合計として 1987 年から 2007 年までの累積で 2% 平均を上回っていた。

この結果から、高齢者は若年層を含む平均的な消費者と比較すれば、より高い物価上昇率を経験してきた。健康保険の自己負担率の上昇は高齢者により重い負担となり、高齢者は IT 関連の技術進歩の恩恵も十分には享受していない。また、ロードサイドなどに立地する量販専門店やインターネット通販にもアクセスが困難である。しかし、現行の CPI は、そもそも購入先の業態別の物価動向を反映しておらず、高齢者の物価上昇率すら上回っていた。その意味で、物価スライドは高齢者の直面する物価指数を過大に評価している可能性が高い。ただし、その水準は年率にして 0.1% 程度であり、それほど大きな問題ではないと考えられる。

本稿の構成は以下の通りである。第 2 節では、年齢階級別での財別支出シェアの違いが検討される。第 3 節では、年齢別の購入行動が検討される。第 4 節では、これらの違いを考慮した物価指数の動向を示している。第 5 節は、まとめと政策インプリケーションを論じている。

## 2. 年齢と財・サービスの需要構造

### 2.1 年齢別・財別の支出シェア

まず、この節では、年齢別の需要構造の違いについて見る。具体的には、高齢者世帯と若年者世帯および高齢者世帯も含む「平均」の財別支出を観察し、財別に消費支出全体に占めるシェアを比較する。<sup>1</sup>これは、CPI の「ウエイト」を年齢階級別に作成することに相当する。次節で見るように、購買行動の分析は中分類レベルでデータを構築しており、それとの整合性から、ここでは中分類レベルでウエイトを作成する。公式データである「消費者物価指数年報」でも、世帯主の年齢階級別の物価指数は構築されているが、ウエイトが 10 大費目のみが公表対象となっている。そのため、基準改定がされた場合に中分類レベルでは接続ができない。ここでは、長期的な変動を見る必要があるため新たにデータを構築することとした。

年齢別の支出のデータは、2004 年全国消費実態調査の家計収支編「世帯主の年齢階級別支出金額」から取った。図 1 は、消費の 10 大費目について、各年齢層で各財の支出シェアを示したものである。これから、10 大費目に対する支出を比較してみると、多くの世帯が無職となる 60 歳以降に、消費の構造に

---

<sup>1</sup> ただし、世帯主の年齢で分類されていることには注意が必要である。世帯調査によるデータで年齢別の消費を観察する場合、世帯は世帯主の年齢で分類せざるを得ない。しかし、たとえば 3 世代同居のケースでは、祖父・祖母が世帯主であれば若年世代の消費が高齢者の消費として、逆に息子・娘が世帯主であれば高齢者の消費が若年世代の消費に見なされてしまう。つまり、同居高齢者の消費行動が別居高齢者と大きく異なる場合には、世帯主が 65 歳以上の世帯だけを見ても「代表的な高齢者」を観察することはできない。ここでは、世帯主が 65 歳以上の世帯の世帯員は平均で 1.95 人でありそのうち 65 歳以上の世帯員が 1.45 人であり、世帯主が 65 歳以下の世帯の平均世帯員数 2.65 人のうち 65 歳以上の世帯員は 0.57 人であることから、世帯主の年齢で分類することの影響は小さい。

大きな変化が発生することが分かる。

高齢者世帯は、「食費」と「光熱・水道」に対する支出が若年者世帯よりもの数%ずつ多い。また、「保健医療」のウエイトは、60歳未満の世帯はで3%前後であるのに対し、60歳以上では6%と倍増する。それに対し、「教育費」のウエイトは、40～49歳階級でピークの10%程度であるのに対し、60歳以上の世帯では実質的に0%である。さらに、「交通・通信」は、60歳大きな断絶があるわけではないが、高齢者世帯になるほどシェアが低い。これは、携帯電話の通信料が、高齢者層ではそれほど大きくないことに起因する。図1にはないが、中分類レベルでの詳細な内訳を見ると、例えば、「食料」のうち「肉類」に対する支出は若年層で多く、「魚介類」に対する支出は高齢者層で多い。また、「被服および履物」に含まれる「洋服」に対する支出は若年層で多く、老年層で少ない。

これらの購入費目の価格動向が大きく異なれば、各年齢層の直面する物価指数も大きく異なる。逆に、購入費目間で物価動向が違わないのであれば、年齢階級別の消費行動の違いを考慮することの意義は小さいことになる。

## 2.2 財別の物価指数

図2は、公式のウエイトで集計した、消費の10大費目別消費者物価指数の動向を示したものである。ただし、2005年基準の指数を用いているが、1987年が100となるように10大費目レベルでリンク係数を用いて接続したものである。

過去20年の物価の動向を見ると、最も物価の上昇した財は「教育」であり、ほぼ単調に価格が上昇し、2007年には158まで約60%の値上がりを記録している。<sup>2</sup> それに「住居」が127、「保健医療」が121でつづき、高いインフレ率を記録した財となっている。一方で、「家事・家具用品」は74となっており、約25%もの物価下落を記録している。「教養娯楽」および「光熱・水道」はそれに続き物価上昇率の低い費目となっているが、2007年時点での指数は100を超えており、家事家具用品の物価下落は例外的である。

特に値上がりをした品目は、10大費目レベルでもほぼ中身は明白であり、しかも社会経済の要因と容易に関連付けることができる。「教育」に関しては、「授業料等」が国立大学の授業料の値上げにより、「住居」はバブル経済の1990年前後にかけての急激な地価の高騰により、「保健医療」は数次に渡る医療保険制度の改正による自己負担率が高まってきたことにより、上昇してきている。

それに対し、物価上昇率の低かった品目として、「家事・家具用品」および「教養娯楽」に注目し、その内訳となる中分類レベルの項目を見る。すると、「家庭用耐久財」が1987年を100として2007年が43、「教養娯楽用耐久財」が15となっており、各費目に該当する耐久財の価格の低下が大きかったことが分かる。

こうした耐久財の価格の低下は、いわゆるIT革命によって、電気製品の品質が急激に上昇したことによってもたらされたと考えられる。物価指数の計測の大原則は、できる限り同一の財の価格を追跡することである。新製品の登場によって調査品目に変更された場合には、「品質調整」によって新旧の製品の価格が比較可能となるように調整をしている。そのため、新旧製品の価格が同一であっても、新製品の品質がより高ければ「物価は下落」したと見なされる。1990年代以降、特にIT関連の耐久財について、

<sup>2</sup> 2010年の指数は、高校無料化を反映して、大幅な下落を記録している。

品質が急激に向上したことはよく知られている。それにもかかわらず、販売価格はほぼ一定であり、品質を調整した物価は大幅に低下したのである。

結局、保健医療、教育、IT 関連の財・サービスについて、財別の価格が特徴的な動きをしていた。一方で、図 1 でも見たように、これらの品目は年齢階級別の支出シェアが大きく異なる項目でもあり、年齢別の物価指数の動向に大きな影響を与えると考えられる。年齢階級別の支出シェアと財別の物価指数を組み合わせることで計算された、年齢階級別の物価指数の動向については、第 4 節でみる。

### 2.3 物価指数の品質調整と年齢別物価指数

上でも述べたように、支出パターンは年齢別に大きな違いがあり、しかも品目別の物価動向にも大きな非対称性があった。特に、教育費と保健医療は、先験的にも年齢別の支出パターンが異なることが予想でき、しかも物価上昇率が高い品目であった。そこで、特に保健医療について、その動向を詳細に検討する。

医療サービスは、価格調査をするための品目調整が困難であることが知られている。たとえば、Triplett and Bosworth (2004) は、アメリカのサービス産業の生産性の計測の裏側として、サービスの物価指数の問題点を包括的に論じている。そこで問題とされているのは、現実には計測される物価が経済厚生の尺度となっているかである。すなわち、新しい財やサービスが登場した場合に、新しい財・サービスの価格が既存の財・サービスと価格が同一であっても、より経済厚生を高めるものであれば「物価は下落」と見なされるかどうかである。

具体的に、保健医療の物価について考えてみよう。<sup>3</sup> 日本の CPI では、病院でのサービスについての物価指数として、「診察料」および「入院費」などが調査品目とされている。<sup>4</sup> 特に、「入院費」としては「国立病院、正常分娩に伴う入院料(7日間)+分娩料」が調査されている。このように「入院費」の価格を調査することは、物価を経済厚生の尺度とする観点からは不適切である。たとえば、医療の進歩によって、入院日数が短縮される一方で総費用が変化しなければ、7日に換算されて価格上昇とみなされる。また、入院日数に影響がなくとも、より先進的な医療が導入されて総費用が上昇した場合には、それが全て物価水準の上昇とみなされてしまう。

物価スライドを適切に運用するという観点からは、同じ支出で高齢者が得ることのできる経済厚生を把握する必要がある。その意味で、CPI で計測される医療費の物価上昇は、医療の進歩によって高齢者がより良い医療サービスを享受できるようになったことを無視しており、高齢者の直面する物価上昇率を過大評価していることになる。

しかし、アメリカのデータに基づく研究では、健康保険の役割について十分に考慮されていない。保健医療サービスのもう一つの重要な品目である「診察料」は、「被保険者の一部負担金の割合」が価格として調査されている。日本では、国民皆保険が実現しており、消費者は医療費のうち一部だけを自己負担している。その自己負担率が変動すれば、医療サービスの価格・品質ともに変化しなくとも、消費者

<sup>3</sup> 例えば、Shapiro and Wilcox (1996)、Triplett (1999)、Cutler and Berndt (2001) では、アメリカの保健医療の物価指数について検討している。

<sup>4</sup> 診察料については国民健康保険とそれ以外、入院費については国立病院と公立病院で、それぞれ別品目となっている。また、これら以外にも、「人間ドック受診料」(1999年より)および「マッサージ料金」も品目として含まれる。

の直面する価格は上昇する。実際、保健医療の物価指数をみると 1997・1998 年の 2 年だけで 10 ポイント以上の急激な上昇がある。1997 年は、消費税が 3%から 5%への引き上げ、健康保険の被保険者の自己負担率引き上げ（10%から 20%）、老人保健制度の自己負担制の変更（外来月額から外来日額）、が実施された時期であり、価格上昇は制度的な要因である。言い換えれば、医療サービスの品質調整の問題とは独立に、高齢者の直面する物価が上昇したのである。

日本では、国民皆保険制度の下、医療費に関する CPI の動向は制度的な要因の影響を大きく受けていることから、逆説的に、保健医療の物価指数がおおむね高齢者の直面する保健医療の物価を反映していると考えられる。もちろん、先進医療や新薬による経済厚生の上昇を反映していないという点で、物価上昇率を過大評価している可能性は否定できない。しかし、その影響についての定量的なコンセンサスはなく、国際的にみても公式の物価指数で医療の進歩を考慮した指数を作成している国はない。そのため、より適切な物価指数の測定は今後の課題としたい。

### 3. 業態別データの構築

#### 3.1 高齢者世帯の購買行動

高齢者世帯が直面する物価指数を構築する場合、考慮すべき点として購入先がある。購入先の業態が、一般小売店であるか、量販専門店であるか、あるいはデパートであるかによって、全く同じ財であっても異なる価格である可能性がある。もし、高齢者世帯が、若年者世帯と比較して高い価格の購入先で財を購入する傾向があれば、高齢者世帯の直面する物価は全世帯平均よりも高い可能性がある。逆に、高齢者世帯が、若年者世帯と比較して低い価格の購入先で財を購入する傾向があれば、高齢者世帯の直面する物価は全世帯平均よりも低い可能性がある。このため、高齢者世帯が直面する物価指数を構築する場合、財別の支出シェアを考慮するとともに、購入手動を把握する必要がある。

このような購入手動の違いは、財に対するアクセスのしやすさに影響を受けたものと解釈される。たとえば、高齢者では一般小売店での購入が他の世代に比較して多い。これは自動車などの交通手段に制約があり、住居に近い一般小売店を利用している結果であるかもしれない。また、デパートなどの利用が多いのは、数少ない外出の機会を効率的に利用している可能性がある。したがって、データとしては業態別の支出シェアの違いとして現れたものは、店舗へのアクセスのしやすさに影響を受けたものであると考えられる。すなわち、高齢者世帯と若年者世帯では、ある種のショッピング・テクノロジーの水準が異なっていることが、業態別の支出シェアの違いが生まれていると考えられる。

この購入手動を把握するためには、購入先業態別（以下では、単に業態別と呼ぶ）の価格と、年齢階級別の業態別支出シェアが必要となる。これらの情報として、全国物価統計調査が業態別の価格を調査しており、全国消費実態調査が年齢階級別の業態別支出シェアを調査している。これらを組み合わせることで、高齢者世帯の業態別の状況を把握することができ、購入手動を考慮した物価指数を構築できる。

本稿では、購入先業態として、「一般小売店」、「スーパー」、「量販専門店」、「コンビニ」、「デパート」、「生協」、「その他」の 7 つに分類する。表 1 に全国消費実態調査から得られる平均と 65 歳以上の業態別支出シェアのうち 10 大費目と、大分類「食料」の「乳卵類」、大分類「家具・家事用品」の「家庭用耐久財」、および大分類「教養娯楽」の「家庭用耐久財」を抜粋した。その他の値は、付表 1 にまとめた。



「65歳以上の世帯では「一般小売店」で購入する割合が、「光熱・水道」を除くすべての10大費目について、平均的な世帯よりも上回っている。「食料」では、すべての費目で「一般小売店」での購入割合が平均的な世帯よりも高く、「乳卵類」では10.6パーセント・ポイントの差がある。その一方で、「スーパー」で購入する割合がすべての「食料」に含まれる費目で低い。すなわち、高齢者世帯では食料を「スーパー」で購入せず、「一般小売店」で購入していることが分かる。

また、65歳以上の世帯では、「家庭用耐久財」では9.4パーセント・ポイント、「教養娯楽耐久財」については16.7パーセント・ポイント、平均的な世帯よりも「一般小売店」での購入割合が多い。その一方で、これらの財は「量販専門店」での購入割合が低い。「家庭用耐久財」では6.4パーセント・ポイント、「教養娯楽耐久財」については13.1パーセント・ポイント、平均的な世帯よりも「量販専門店」での購入割合が少ない。これらの耐久財については、高齢者世帯では「量販専門店」で購入せず、「一般小売店」で購入する傾向があると言える。

### 3.2 業態別価格指数

高齢者世帯の購買行動を把握するために、業態別価格指数を作成する必要がある。まず、全国物価統計調査で調査された品目別業態別価格を品目別の平均を1.00とする指数に換算する。この際、1987年と1992年は平均価格が報告されていないため、調査されている価格の平均を用いた。

1987年から2007年までの全国物価統計調査では、調査されている業態が異なっている。調査されていない業態が存在する場合には、平均の価格で販売されたものとして計算した。1997年、2002年、2007年は、上記の7業態に加えて「ディスカウントストア」の価格が調査されている。「ディスカウントストア」は「量販専門店」に類似した業態ととらえ、全国物価統計調査における「量販専門店」と「ディスカウントストア」の単純平均を、本稿の「量販専門店」の価格として計算した。また、1987年と1992年の全国物価統計調査では、全業態の平均価格が計算されていないため、各業態の欠損値を除く単純平均を平均価格とした。さらに、大規模店舗と小規模店舗に分けて価格が調査されている場合には、単純平均をその業態の価格とした。

全国物価統計調査では、すべての費目の品目の業態別価格が調査されているわけではないことに注意が必要である。調査されていない理由としては、本稿で扱う7業態で購入するのが一般的ではないもの（例えば、家賃、電気代、上下水道料など）、価格が全国一律で業態間に差がないもの（教科書・学習参考教材、書籍・他の印刷物、たばこ）などがある。これらの費目については、本稿で取り扱う7業態で価格差が存在しないものとして扱った。すなわち、すべての業態で平均の価格で販売されていると仮定したことになる。

最後に、全国物価統計調査の調査品目を費目別に集計して費目別業態別価格指数を作成する。全国物価統計調査から費目別業態別価格指数を作成する際に用いる品目別の支出シェアウエイトは、常に2005年基準CPIのウエイトを用いた。これは費目として2005年基準のCPI中分類を用いるため、対応を容易にするためである。このため、各費目のなかでの品目のウエイトは1987年から2007年まで一定であると仮定したことになる。このことに付随して、一部の品目の価格は、その品目が持つウエイトが2005年基準のCPIに存在しないために、その価格情報を用いなかった。例えば、1987年の全国物価統計調査において価格が調査されている「ビデオテープレコーダー」は、消費量が低下したため2005年基準の

CPI においてウェイトが存在しない。そのような品目は、中分類費目の価格指数を作成する際に算入せず、その価格情報を用いないこととした。

以上の手順を経て、1987年、1992年、1997年、2002年、2007年の5回の全国物価統計調査から、費目別業態別価格指数を作成した。2007年の全国物価統計調査から計算される各調査年の費目別業態別価格指数のうち、調査された費目のみを表2にまとめた。他の年も含めたすべての値は付表2で報告している。1.00が入っている費目は全国物価統計調査の価格調査の対象となっていないものである。業態間の価格の差が大きいものとして、大分類「被服および履物」に含まれる費目があげられる。表2によると、「洋服」は「スーパー」が0.52に対して、「デパート」が1.87と、差が大きいことが分かる。

### 3.3 業態を考慮した年齢別費目別価格指数

全国物価統計調査から得られる費目別業態別価格指数と全国消費実態調査から得られる別支出シェアから、年齢階級ごとの費目別価格指数が得られる。1987年から2007年のそれぞれの平均と65歳以上の世帯の費目別価格指数を表3にまとめた。この表における平均とは、平均的な世帯の業態別支出シェアを指している。費目別業態別価格指数において、全国物価統計調査で調査された価格の平均を1.00として各業態の価格指数を作成しているため、平均的な世帯の業態別支出シェアにもとづいた費目別価格指数は1.00にならないことに注意が必要である。全体として、65歳以上の世帯と平均の費目別価格指数の差は大きくない。例えば、「被服および履物」の中の「洋服」では、1987年で見て平均は1.06であるのに対して65歳以上では1.07である。1997年で平均は1.15であるのに対して65歳以上では1.18、2007年で平均は1.32に対して65歳以上は1.37である。高齢者世帯の購入した価格は平均に比べて高い価格ではあるが、業態間の価格差が大きいのに比べて、年齢間の価格差は小さいことが分かる。このことは業態間の価格差が大きいからといって、高齢者世帯の購入する価格が高いと結論することはできないことが分かる。すなわち、高齢者世帯の購入行動が必ずしも高い業態のみを用いているわけではないことを意味している。

このような結果は、年齢ごとに業態別支出シェアが大きく異なっている費目、上で挙げた大分類「食料」に含まれる費目と「家庭用耐久財」や「教養娯楽耐久財」では業態別価格指数の差が小さく、また業態別価格指数の差が大きい大分類「被服および履物」に含まれる費目では年齢ごとの業態別支出シェアの違いが小さいためである。業態を考慮した年齢別費目別価格指数は、多くの費目において数パーセント・ポイント程度の高齢者世帯が平均よりも高いが、その差は大きくないと結論される。

### 3.4 ショッピング・テクノロジーの水準と直面する物価

高齢者世帯の直面する費目別価格指数には、大きな差はないものの、多くの費目において高齢者世帯は若年者世帯よりも高い価格で購入していることが、表3から分かる。この結果が最も関連する文献は、アメリカのデータで高齢者が直面する物価について論じた Aguiar and Hurst (2007) であると考えられる。この小節では、本稿で得られた結論と Aguiar and Hurst (2007) の関係を検討する。本稿での結論が、高齢者世帯が若年者世帯と比較して高い物価に直面している可能性を示している一方で、Aguiar and Hurst (2007) は、高齢者家計の直面する価格が低いことを示している。すなわち、本稿の結論は Aguiar

and Hurst (2007) と一見矛盾しているように見える。

Aguiar and Hurst (2007) の結論は、スキャナー・データを用いた分析から得られたもので、実際に支払われた価格が高齢者世帯で高いことを意味している。その理由として、ショッピングに時間をかけることで特売のような店舗におけるディスカウントの恩恵を受けているとしている。一方で、本稿で用いた全国物価統計調査は CPI と同様に特売価格を排除している。このことは、本稿の分析は、実際に支払われた価格から乖離している可能性があり、特にショッピングに時間をかける効果は含まれていない。

さらに、本稿と Aguiar and Hurst (2007) の違いは、ショッピング・テクノロジーの水準の違いとして理解する必要がある。ショッピング・テクノロジーの水準を財へのアクセスのしやすさであると定義すると、ショッピング・テクノロジーの水準は高齢者世帯の方が低いと考えられる。この理由としては、高齢者世帯の方が自動車などの交通機関の利用に制限を受ける場合があることや、近年では特に重要性を増しているネットを利用した財の購入などに習熟していないことが挙げられる。その一方で、ショッピング・テクノロジーの水準が低いことは、ただちに購入価格が高いことを意味しない。なぜならばショッピング・テクノロジーの水準が低くても時間をかけることによって、購入価格を引き下げることができるが Aguiar and Hurst (2007) によって示されているからである。すなわち、ショッピングにかかる時間と購入価格はショッピング・テクノロジーの水準の関数であると考えられる。

図 3 は、購入価格、ショッピングにかかる時間、およびショッピング・テクノロジーの水準を表したグラフである。縦軸に財の価格をとり、横軸はショッピングにかかる時間である。今、若年者世帯は、高齢者世帯と比較して、高い水準のショッピング・テクノロジーを持っていると仮定する。もし、同一の時間をショッピングにかけると、高齢者世帯と若年者世帯の直面する価格は、グラフ内の  $a$  にあたる差が発生する。一方で、いずれのショッピング・テクノロジーであっても時間をかけることによって低い価格で財を購入することができるので、高齢者世帯が若年者世帯と比較してより時間をかけてショッピングをすることで、高齢者世帯が実際に購入する価格は若年者世帯が実際に購入する価格より低くなることありうる。たとえば、若年者世帯が  $t_1$  の時間をかけるのに対して、高齢者世帯が  $t_2$  の時間をかけるとすると、若年者の価格は  $p_1$  で高齢者世帯の価格は  $p_2$  となり、高齢者の方が低い。

このように考えると、本稿で用いた全国物価統計調査は、CPI などと同様に特売価格を排除しているので、本稿に現れる価格の差はショッピング・テクノロジーの水準の差のみが反映されていて、ショッピングにかかる時間の影響は反映されていない可能性が高い。これに対して、Aguiar and Hurst (2007) の結果には、スキャナー・データを用いていることから、ショッピング・テクノロジーとショッピングにかかる時間の両方の効果が反映された実際の購入する価格の違いをみていることになる。

Aguiar and Hurst (2007) の結果は、図 3 における  $p_1$  と  $p_2$  の関係を示しており、それに対して本稿の結果は、図 3 の  $a$  の大きさを示していると考えられる。本稿の結果は、高齢者世帯は若年者世帯と比較して高い物価に直面しており、Aguiar and Hurst (2007) は高齢者世帯の方が若年者世帯よりも低い物価に直面していることを示しており、一見すると矛盾する結果のようにみえる。しかし、以上のように本稿はショッピング・テクノロジーの水準の違いのみをとらえており、Aguiar and Hurst (2007) はショッピング・テクノロジーの水準とショッピングにかかる時間の両方の効果をとらえていることを考慮すると、必ずしも矛盾しない結論であると言える。

## 4. 年齢別物価指数

前節までに説明した、財別支出シェアの違いと購入先業態の違いを考慮して、世帯主が 65 歳以上の世帯が直面する物価指数を計算した。具体的には、まず 3.3 節で述べたように、1987 年、1992 年、1997 年、2002 年、2007 年の全国物価統計調査から構築された費目別・業態別の価格指数を、2004 年の全国消費実態調査から構築された年齢別・費目別・業態別の支出シェアをウェイトとして集計し、年齢別・費目別の物価指数を構築する。この指数は、各時点での「全業態での平均価格」を 1 とする指数となっているため、各時点の 2005 年基準の費目別消費者物価指数を乗じることで、費目別に「2000 年時点の全業態での平均価格」を 1 とする系列に換算できる。その系列を、さらに 2004 年の全国消費実態調査の年齢別・財別の支出シェアをウェイトとして集計することで、年齢別の物価指数が計算される。言い換えれば、年齢別に、2004 年の財別の選択・購入先の選択を固定した、ラスパイレス指数を構築したことになる。

そのメインの結果が、表 4 の第 1 列と第 2 列である。上のパネルは 2005 年を 100 とした指数であり、下のパネルは上のパネルの 1987 年を 100 と換算した指数である。

第 1 列の「平均」は、財別のウェイトも購入先業態のウェイトも全世界帯平均のものを用いて計算された結果である。それに対し、5 列目の CPI(総合)は、総務省統計局の公表する CPI の系列である。公式の CPI の価格データとなる小売物価統計調査では、調査店舗を「調査品目ごとに販売数量又は従業者規模等の大きい店舗の順に」選定しており、業態別の価格動向は考慮されていない。それに対し、ここでの「平均」は、平均的な世帯の購入先業態のウェイトで複数の業態の価格動向が反映されており、通常の CPI とは異なっている。

平均の物価指数は 1987 年を 100 とする指数に直すと 2007 年は 108.50 で、20 年間で 8.5% の物価上昇があったことになる。一方で、公式の CPI の系列は、113.08 となっており、約 13% の物価上昇を記録している。これは、小売物価統計調査の対象とならないような業態の相対価格が低下していることを意味している。言い換えれば、CPI は代表的な店舗のみをとらえているために、たとえば、代表的ではないが一定の市場を持つ業態で価格が低下した場合を反映できていない。<sup>5</sup> この効果によって、現在の CPI は過去 20 年の累積で 4.6% 程度物価上昇率を過大に評価していることになる。

次に、平均的な世帯と 65 歳以上の世帯について比較する。65 歳以上の世帯の物価指数は、1987 年を 100 とし、2007 年が 110.5 であり、平均的な世帯と比較すると 2.0% ポイント高い。この 2.0% ポイントの乖離がどのように発生したかを見ているのが、第 3 列と第 4 列である。第 3 列は、財別ウェイトとして 65 歳以上は財の支出シェアを用いるが、購入先業態別のウェイトは平均的な世帯の支出シェアを用いた物価指数である。つまり、高齢者が若年者と異なる選好を持つが、ショッピング・テクノロジーは同一であるケースである。逆に、第 4 列は、財別ウェイトとして平均的な世帯の支出シェアを用いるが、購入先業態別は 65 歳以上のウェイトを用いた物価指数である。これは、高齢者が若年者と選好は同じであるが、ショッピング・テクノロジーが異なるケースに該当する。

上の 2.1 節で見たように、年齢ごとの財別ウェイトは、10 大費目の教育・保健医療および IT 関連の耐久財で大きく異なっていた。保健医療のウェイトは 60 歳未満の世帯はで 3% 前後であるのに対し、60 歳以上では 6% と倍増する。一方で、保健医療は制度的な要因によって特に価格上昇率が高い。また、IT

<sup>5</sup> この点については、白塚(1998)第 8 章を参照のこと。

関連の耐久財は大幅に価格が低下したが、高齢者の支出シェアは低い。こうした要因によって、高齢者の物価指数は、1987年を100として2007年は109.99であり、平均よりも約1.5%ポイント高くなっている。一方で、購入行動を65歳以上にすると2007年は108.99となり、平均よりも約0.5%ポイント高くなっている。すなわち、高齢者世帯の購入先業態の価格が平均的な世帯の購入先業態の価格と異なっていることにより、物価指数は0.5パーセント・ポイント高くなるのが分かる。これは、一般小売店のような伝統的な業態に比べ、量販専門店などの業態は、絶対的な価格水準が低だけでなく変化の点でも物価を引き下げる方向に働いたのである。

この結果から、次の2点が明らかになった。第1に、高齢者は若年層を含む平均的な世帯と比較すれば、より高い物価上昇率を経験してきたことである。健康保険の自己負担率の上昇は高齢者により重い負担となり、高齢者はIT関連の技術進歩の恩恵も十分には享受していない。また、ロードサイドなどに立地する量販専門店やインターネット通販にもアクセスが困難であり、いわゆる「価格破壊」の影響が相対的には小さかった。第2に、現行のCPIはそもそも購入先の業態別の物価動向を反映していないため、相対的に高い高齢者の物価上昇率すら上回っていることである。これは、現行のCPIによる物価スライドでは、年金額が過大である可能性を示唆している。ただし、その水準は年率にして0.1%程度であり、それほど大きな問題ではない。

## 5. まとめ

本稿では、高齢者と若年層の消費行動の違いを考慮することで、年齢ごとに直面する物価がどのように異なるかを検討した。高齢者と若年層では、支出する財も異なり購入先も異なり、同一の消費行動をとるわけではない。支出する財の違いを考慮すれば、過去20年間の高齢者の直面する物価は、平均的な消費者の直面する物価よりも1.5%程度高い率で上昇していた。また、購買行動の違いによって、0.5%程度高い率の物価上昇に直面していた。

財別の支出シェアで大きな違いが生まれたのは、IT革命によってハイテク家電やパソコンなどの電子部品集約的な財に対するシェアの違いが原因であった。これらの製品では品質向上が大きく、物価指数が大幅に低下した一方で、高齢者これらのIT関連の消費のシェアが若年層よりも低かった。言い換えれば、高齢者がIT革命の恩恵を若年層ほどには受けることができなかったために生じた差である。一方で、購買行動による違いは、ディスカウント店の一般化の影響である。過去20年に日本では紳士服や家電の量販専門店、ドラッグストアなどが急激にシェアを伸ばした。一方で、高齢者は、価格の低下幅の小さかった、いわゆる「一般小売店」や「デパート」などで購入することが多かった。すなわち、高齢者は、IT革命のみならず「流通革命」にも十分に対応できなかったのである。

しかし、現行のCPIはそもそも購入先の業態別の物価動向を反映していないため、過去20年の経済状況を所与とすれば物価上昇率を過大に評価していた。特に、相対的に高い高齢者の物価指数すら上回っていたのである。言い換えれば、CPIによる物価スライドは、高齢者の直面する物価指数を過大に評価しており、年金額を過大にしている可能性がある。

補足として、ここで財別・購入先別の物価指数を構築するのに、基本的にラスパイレス指数算式を用いていることには注意が必要である。すなわち、ウェイトとして、2004年の全国消費実態調査の支出シェア・購入先別支出シェアを固定して用いている。こうした特定の消費パターンや購買パターンに基づ

いた物価指数は、財の選択や購入先の選択といった代替行動は考慮していないため、経済学的に適切な「直面する物価の違い」と解釈することはできない。

これは、物価指数の上方バイアスの一部であり、代替バイアスとして知られる問題である。物価指数の上方バイアスとは、現実に計測される CPI は、効用水準を一定に保つために必要な支出を示す「真の物価指数」に比べ、インフレ率が高めに出るという性質である。しかし、Unayama (2004; 2008)は、日本の公式統計の作成手順や物価の動向から、年当たりのバイアスを 0.07%程度と推計している。すなわち、物価指数の上方バイアスのうち少なくとも「上位代替バイアス」についてはそれほど大きくないと考えられる。

ただし、より一般に、CPI による物価スライドの問題点を考えるためには、物価指数の上方バイアスについてより詳細に検討することは必要である。アメリカでは、1996年に「ボスキンレポート」と呼ばれる消費者物価に関する諮問委員会の答申(Boskin, et al., 1996)が出されており、年 1.1%の上方バイアスがあることが指摘されている。このバイアスは、基本的に毎年発生するものであり、1.1%のバイアスを持てば、10年後には年金額が「実質的な価値を維持する水準」よりも 11%過剰になることを意味する。言い換えれば、CPI を適正化すると年金支給を大幅に抑制できることを意味する。<sup>6</sup>

しかし、日本の CPI の上方バイアスは、アメリカほどは大きくないと考えられる。白塚(1998)は、ボスキンレポートに準じて日本でのバイアスの大きさを計測し、年 0.9%程度と結論付けていた。それに対し、総務省統計局(1999)では、アメリカでの問題が必ずしも日本には当てはまらないことを指摘し、CPI の上方バイアスが十分に小さいと反論している。実際、バイアスの半分以上が品質調整によって生じているが、もともと価格調査の銘柄管理の方法が日米で異なっており、アメリカでの問題の大部分は日本では生じていなかった。さらに、2000年には品質調整の問題が特に重要となるパソコンとデジタルカメラについては、より洗練された手法であるヘドニック法が導入されている。また、サービス関連についても品質調整の問題が多く指摘されている。しかし、その重要項目である保健医療については、2.3節で論じたように、国民皆保険制度の存在によりアメリカとは状況が大きく異なる。また、国民皆保険制度は、そもそも保健医療の支出シェアを引き下げる効果があり、品質調整の問題の影響を小さくしている。こうしたことから、本稿では、「真の物価指数」と「計測された物価指数」の差という技術的な面については分析の対象とはしなかったが、結論には大きな影響はないと考えられる。

現在、物価指数は、年金の物価スライド制の基準としてではなく、デフレーションを背景とした金融政策の文脈でも注目されている。物価指数の政策的な位置づけがこれまでになく高まっており、経済学的な観点から物価指数とは何かを明らかにし、正確に把握することは重要な課題であろう。

---

<sup>6</sup> ボスキンレポートに対する批判や、統計作成当局の対応については Gordon (2006)を参照。

<参考文献>

- 牛丸 聡 (1996) 『公的年金の財政方式』, 東洋経済新報社.
- 宇南山 卓・慶田 昌之(2008), 「流通業における規制緩和の効果：少子高齢化社会へのインプリケーション」, RIETI Discussion Paper Series 08-J -047
- 北村 行伸(2008)「家計別物価指数の構築と分析」『金融研究』第 27 巻第 3 号、2008 年 8 月、pp. 91-150.
- 白塚 重典 (1998) 『物価の経済分析』東京大学出版会
- 総務省統計局(1999)「消費者物価指数の精度について」総務省統計局ホームページ「消費者物価指数に関する Q&A」(<http://www.stat.go.jp/data/cpi/3.htm>)
- Aguiar, M. and E. Hurst (2007) "Lifecycle Prices and Production," *American Economic Review*, Vol.97, No.5, pp.1533-1559.
- Boskin, M., et al. (1996) "Toward a More Accurate Measure of Cost of Living: Final Report to the Senate Finance Committee from the Advisory Commission to Study the Consumer Price Index." Washington DC: U.S. Govt. Print Office.
- Cutler, David, and Ernest R. Berndt (2001) *Medical Care Output and Productivity*. NBER Studies in Income and Wealth vol 62. University of Chicago Press.
- Gordon, R. J. (2006) "The Boskin Commission Report: A Retrospective One Decade Later," *International Productivity Monitor* (Centre for the Study of Living Standards), vol. 12, pages 7-22, Spring.
- Stephens, M. and T. Unayama (2011) "The Consumption Response to Seasonal Income: Evidence from Japanese Public Pension Benefits" Forthcoming in *the American Economic Journal: Applied Economics*.
- Triplett, Jack E. (1999) *Measuring the Prices of Medical Treatments*, The Brookings Institution.
- Triplett, Jack E., and Barry P. Bosworth (2004) *Productivity in the U.S. Service Sector: New Sources of Economic Growth*, The Brookings Institution.
- Unayama, T., (2004) "Upward Bias in the Consumer Price Index Under the Zero Inflation Economy," *Economics Letters*, vol. 85, pp. 139-144.
- Unayama, T., (2008) "The Demand System and the Substitution Bias in the CPI: Evidence from the Japanese Household Survey Data," *Applied Economics*, vol. 40, pp. 1795-1806.

図1 年齢階級別の財別支出シェア(10大費目)

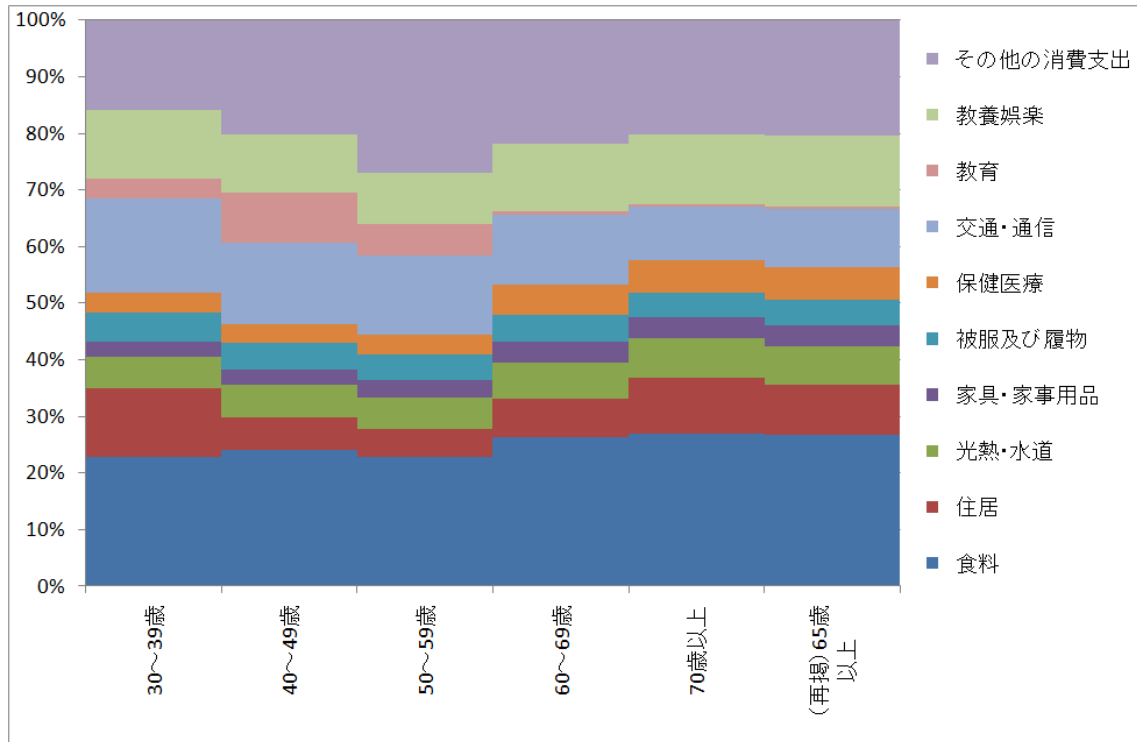
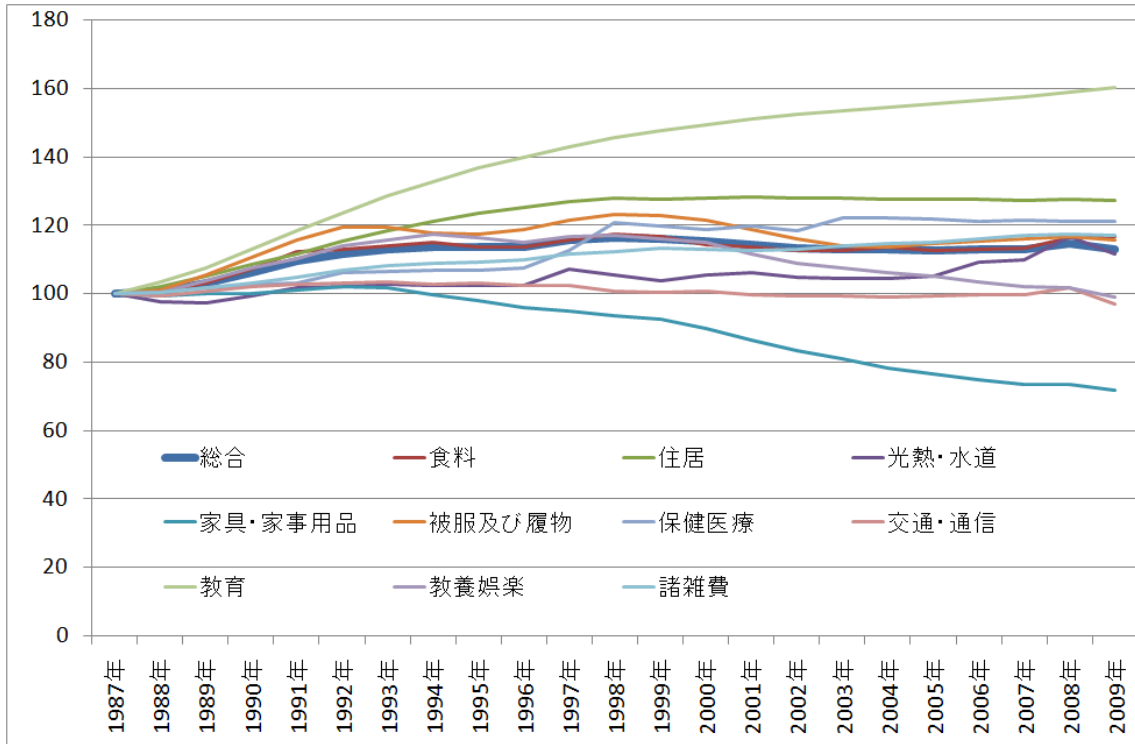




図2 財別の消費者物価指数の動向(2005年基準)



(消費者物価指数年報より筆者作成・1987年=100に換算)

図3 購入価格、ショッピングにかかる時間、ショッピング・テクノロジー

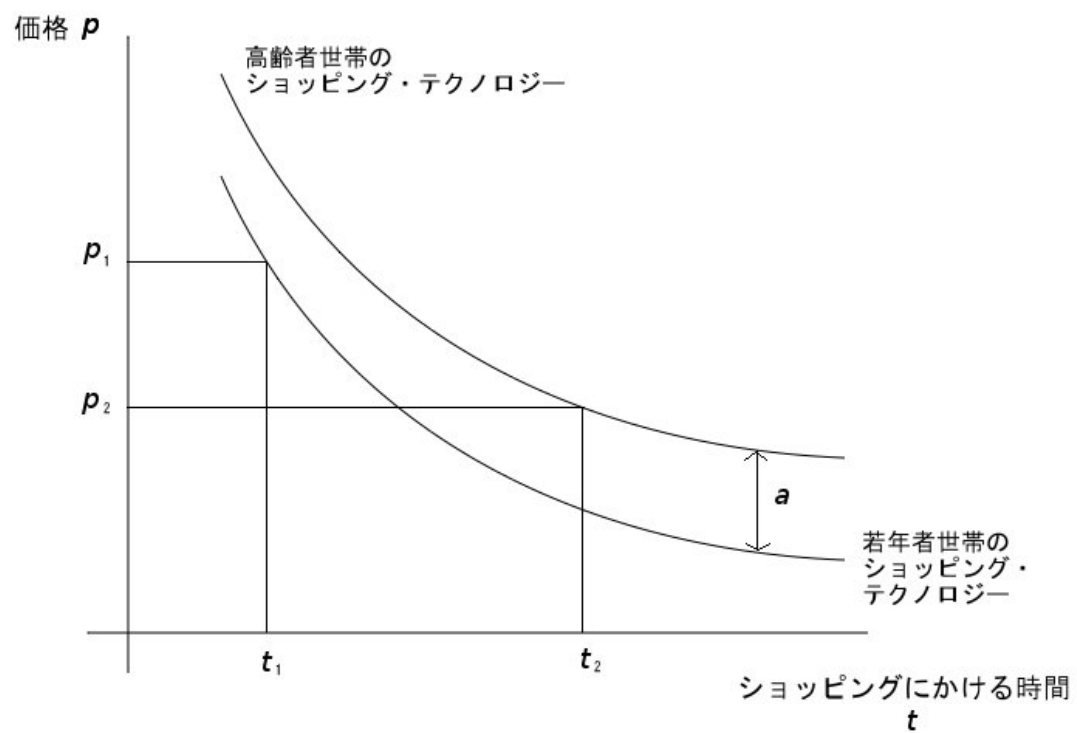


表1 平均と65歳以上の世帯の業態別支出シェア

			一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料		平均	0.169	0.550	0.037	0.042	0.051	0.087	0.065
		65歳以上	0.218	0.515	0.027	0.019	0.072	0.069	0.080
住居		平均	0.471	0.060	0.265	0.000	0.004	0.007	0.193
		65歳以上	0.453	0.056	0.257	0.001	0.006	0.004	0.224
光熱・水道		平均	0.951	0.004	0.003	0.000	0.000	0.017	0.026
		65歳以上	0.942	0.004	0.002	0.000	0.000	0.019	0.033
家具・家事用品		平均	0.261	0.204	0.295	0.004	0.080	0.040	0.115
		65歳以上	0.319	0.199	0.237	0.004	0.087	0.034	0.120
被服及び履物		平均	0.275	0.148	0.100	0.001	0.361	0.016	0.098
		65歳以上	0.297	0.148	0.066	0.001	0.390	0.017	0.081
保健医療		平均	0.385	0.122	0.194	0.010	0.024	0.016	0.249
		65歳以上	0.423	0.105	0.119	0.007	0.024	0.012	0.310
交通・通信		平均	0.843	0.008	0.039	0.000	0.001	0.006	0.102
		65歳以上	0.852	0.009	0.024	0.000	0.001	0.011	0.103
教育		平均	0.643	0.026	0.000	0.000	0.035	0.017	0.278
		65歳以上	0.667	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.333
教養娯楽		平均	0.497	0.090	0.216	0.019	0.040	0.014	0.123
		65歳以上	0.577	0.100	0.140	0.010	0.036	0.016	0.120
諸雑費		平均	0.306	0.156	0.122	0.061	0.171	0.020	0.164
		65歳以上	0.382	0.149	0.082	0.029	0.175	0.016	0.167
食料	乳卵類	平均	0.193	0.589	0.030	0.028	0.017	0.106	0.036
		65歳以上	0.299	0.517	0.015	0.022	0.018	0.078	0.051
家具・家事用品	家庭用耐久財	平均	0.359	0.057	0.383	0.000	0.047	0.022	0.131
		65歳以上	0.453	0.059	0.319	0.000	0.039	0.026	0.105
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	平均	0.289	0.026	0.534	0.000	0.016	0.007	0.127
		65歳以上	0.456	0.047	0.403	0.001	0.022	0.014	0.059

表2 2007年 費目別業態別価格指数(抜粋)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.970	0.991	0.899	1.132	1.131	0.974	0.968
	魚介類	1.030	0.965	0.925	1.027	1.351	1.000	1.040
	肉類	1.014	0.988	0.947	0.962	1.276	0.978	0.977
	乳卵類	1.020	0.970	0.865	1.083	1.086	0.997	0.993
	野菜・海藻	0.997	0.991	0.830	1.127	1.351	1.029	0.892
	果物	0.984	0.993	0.934	1.182	1.375	1.041	0.837
	油脂・調味料	1.039	0.983	0.826	1.068	1.264	0.979	1.041
	菓子類	1.058	0.927	0.912	1.013	1.260	0.942	1.061
	調理食品	1.017	0.970	0.972	1.063	1.271	0.976	0.981
	飲料	1.013	0.948	0.880	1.149	1.144	0.954	1.092
酒類	1.014	0.962	0.931	1.061	1.088	0.954	1.033	
光熱・水道	ガス代	1.003	1.000	0.982	1.000	1.000	0.985	0.998
家具・家事用品	家庭用耐久財	1.022	0.953	0.974	1.000	1.090	0.984	0.907
	室内装備品	1.158	0.695	0.595	1.000	1.768	0.801	0.841
	寝具類	0.995	0.774	0.661	1.000	2.257	0.854	1.471
	家事雑貨	0.965	0.873	0.862	1.053	1.699	0.850	0.967
	家事用消耗品	0.991	1.005	0.946	1.030	1.104	1.005	1.045
被服および履物	洋服	1.195	0.521	0.605	1.000	1.867	0.633	0.895
	シャツ・セーター類	1.135	0.541	0.495	0.738	2.329	0.600	0.774
	下着類	1.062	0.864	0.760	1.085	1.704	0.889	0.844
	履物	1.248	0.706	0.533	1.000	1.548	0.652	0.605
	他の被服類	1.151	0.975	0.657	0.885	2.039	0.762	0.783
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	1.001	0.988	0.991	1.003	1.063	1.012	1.015
	保健医療用品・器具	0.953	0.821	0.817	1.033	1.265	0.925	1.026
交通・通信	自動車等関係費	1.000	0.996	0.996	1.000	1.002	0.996	0.979
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	1.020	1.006	0.976	1.000	1.039	1.020	1.000
	教養娯楽用品	1.011	0.944	0.870	1.059	1.278	0.997	0.981
	教養娯楽サービス	1.109	0.924	1.022	1.020	1.513	0.767	1.058
諸雑費	理美容用品	0.991	1.018	0.970	1.013	1.056	1.020	1.023
	身の回り用品	1.107	0.843	0.799	0.958	1.576	1.178	1.233

表3 平均と65歳以上世帯の費目別価格指数

	1987		1992		1997		2002		2007		
	平均	65歳以上	平均	65歳以上	平均	65歳以上	平均	65歳以上	平均	65歳以上	
食料	穀類	0.99	0.99	0.99	0.99	0.99	1.00	0.99	1.00	0.99	0.99
	魚介類	1.02	1.02	1.01	1.01	0.97	0.98	0.96	0.97	1.00	1.02
	肉類	0.99	0.99	1.00	1.00	0.99	0.99	0.98	0.99	1.00	1.02
	乳卵類	0.99	0.99	0.99	1.00	0.98	0.99	0.98	0.98	0.98	0.99
	野菜・海藻	0.99	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	1.01
	果物	0.99	0.98	0.98	0.98	1.01	1.00	1.00	0.99	0.99	0.99
	油脂・調味料	0.98	0.98	0.99	0.99	0.97	0.98	0.97	0.98	1.00	1.00
	菓子類	0.99	0.99	1.01	1.01	1.00	1.00	0.99	0.99	1.01	1.03
	調理食品	0.99	0.99	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01	1.01	1.02
	飲料	0.98	0.99	0.99	0.99	0.98	0.98	1.00	1.00	1.01	1.00
	酒類	1.00	1.00	1.00	1.00	0.98	0.98	0.97	0.97	0.98	0.98
	外食	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
住居	家賃	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	設備修繕・維持	0.99	0.99	0.97	0.97	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
光熱・水道	電気代	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	ガス代	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	1.00
	他の光熱	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	上下水道料	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
家具・家事用品	家庭用耐久財	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	1.00	0.99	1.00	0.99	0.99
	室内装備品	1.00	1.00	1.03	1.04	1.02	1.03	1.00	1.00	1.01	1.05
	寝具類	1.00	1.01	1.06	1.07	1.00	1.00	1.18	1.22	1.21	1.30
	家事雑貨	1.00	1.00	0.99	0.99	1.01	1.01	0.99	0.99	0.99	1.00
	家事用消耗品	0.98	0.98	0.98	0.98	0.99	1.00	0.99	1.00	0.99	1.00
	家事サービス	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
被服及び履物	和服	1.01	0.94	1.09	1.11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	洋服	1.06	1.07	1.22	1.24	1.15	1.18	1.17	1.20	1.32	1.37
	シャツ・セーター類	1.06	1.08	1.22	1.25	1.09	1.11	1.08	1.11	1.42	1.50
	下着類	0.99	0.99	1.01	1.04	1.00	1.00	1.07	1.11	1.06	1.11
	履物	1.02	1.02	1.04	1.04	1.40	1.40	1.19	1.19	1.12	1.13
	他の被服類	1.02	1.02	1.06	1.07	1.04	1.04	1.17	1.19	1.26	1.31
保健医療	被服関連サービス	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	医薬品・健康保持用摂取品	0.99	0.99	1.00	1.00	0.98	0.98	1.00	1.00	1.00	1.01
	保健医療用品・器具	0.99	1.00	0.98	0.99	0.99	0.99	0.96	0.97	0.93	0.95
	保健医療サービス	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
交通・通信	交通	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	自動車等関係費	0.99	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	通信	1.00	1.00	1.00	1.00	0.97	0.97	0.99	0.99	1.00	1.00
教育	授業料等	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	教科書・学習参考教材	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	補習教育	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.98	0.99	0.99	1.00	0.99	1.00	0.98	0.99	0.99	1.00
	教養娯楽用品	0.99	0.98	0.99	0.99	0.93	0.93	1.00	1.00	0.98	0.99
	書籍・他の印刷物	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	教養娯楽サービス	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.06	1.06
諸雑費	理美容サービス	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	理美容用品	1.00	0.99	1.00	1.00	0.97	0.97	1.00	1.00	1.01	1.01
	身の回り用品	1.08	1.08	1.10	1.10	1.00	1.00	1.27	1.28	1.29	1.29
	たばこ	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
他の諸雑費	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	

表 4 65歳以上の物価指数

	平均	65歳以上の物価指数	財のウェイトが65歳以上	購買行動が65歳以上	CPI(総合)
1987	94.31	93.15	93.10	94.36	88.70
1992	102.71	102.21	102.00	102.94	98.90
1997	104.68	104.83	104.64	102.00	102.70
2002	101.68	101.88	101.56	102.00	100.60
2007	102.33	102.93	102.40	102.85	100.30
	平均	65歳以上の物価指数	財のウェイトが65歳以上	購買行動が65歳以上	CPI(総合)
1992	108.90	109.73	109.56	109.09	111.50
1997	111.00	112.54	112.40	111.13	115.78
2002	107.82	109.37	109.09	108.09	113.42
2007	108.50	110.50	109.99	108.99	113.08

付表 1-1 業態別支出シェア（平均）

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.190	0.498	0.032	0.041	0.027	0.074	0.137
	魚介類	0.152	0.628	0.016	0.006	0.059	0.103	0.036
	肉類	0.096	0.711	0.015	0.005	0.052	0.108	0.013
	乳卵類	0.193	0.589	0.030	0.028	0.017	0.106	0.036
	野菜・海藻	0.125	0.659	0.016	0.006	0.039	0.111	0.044
	果物	0.194	0.534	0.013	0.006	0.032	0.108	0.112
	油脂・調味料	0.088	0.659	0.044	0.012	0.042	0.114	0.041
	菓子類	0.292	0.394	0.039	0.063	0.106	0.045	0.061
	調理食品	0.155	0.489	0.015	0.115	0.069	0.086	0.071
	飲料	0.157	0.421	0.059	0.110	0.041	0.060	0.152
	酒類	0.251	0.392	0.205	0.053	0.039	0.032	0.029
住居	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	設備修繕・維持	0.471	0.060	0.265	0.000	0.004	0.007	0.193
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.862	0.012	0.007	0.000	0.000	0.045	0.074
家具・家事用品	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.359	0.057	0.383	0.000	0.047	0.022	0.131
	室内装備品	0.322	0.146	0.202	0.001	0.152	0.019	0.159
	寝具類	0.297	0.172	0.115	0.000	0.165	0.058	0.193
	家事雑貨	0.198	0.244	0.292	0.006	0.112	0.047	0.101
	家事用消耗品	0.123	0.452	0.291	0.011	0.017	0.066	0.041
	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
被服及び履物	和服	0.495	0.010	0.026	0.000	0.211	0.003	0.254
	洋服	0.278	0.106	0.104	0.000	0.422	0.011	0.080
	シャツ・セーター類	0.263	0.164	0.093	0.000	0.397	0.016	0.067
	下着類	0.156	0.290	0.082	0.003	0.205	0.034	0.230
	履物	0.322	0.156	0.126	0.001	0.324	0.016	0.054
	他の被服類	0.264	0.224	0.120	0.006	0.277	0.028	0.080
	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.353	0.108	0.172	0.013	0.010	0.015	0.328
	保健医療用品・器具	0.437	0.145	0.230	0.005	0.046	0.017	0.121
	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
交通・通信	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.851	0.008	0.032	0.000	0.001	0.006	0.103
	通信	0.472	0.033	0.402	0.005	0.014	0.000	0.075
教育	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.643	0.026	0.000	0.000	0.035	0.017	0.278
	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.289	0.026	0.534	0.000	0.016	0.007	0.127
	教養娯楽用品	0.368	0.170	0.225	0.011	0.068	0.022	0.136
	書籍・他の印刷物	0.783	0.029	0.012	0.040	0.020	0.009	0.106
	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
諸雑費	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.249	0.202	0.200	0.013	0.120	0.031	0.187
	身の回り用品	0.312	0.067	0.059	0.004	0.428	0.007	0.124
	たばこ	0.348	0.169	0.021	0.282	0.005	0.011	0.164
	他の諸雑費	0.733	0.076	0.019	0.000	0.025	0.003	0.143

付表 1-2 業態別支出シェア (30 歳未満)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.161	0.496	0.049	0.194	0.024	0.038	0.037
	魚介類	0.098	0.715	0.020	0.028	0.035	0.084	0.020
	肉類	0.060	0.812	0.020	0.010	0.040	0.053	0.005
	乳卵類	0.079	0.652	0.085	0.091	0.019	0.053	0.021
	野菜・海藻	0.073	0.783	0.022	0.015	0.026	0.068	0.014
	果物	0.154	0.649	0.012	0.022	0.030	0.094	0.040
	油脂・調味料	0.049	0.746	0.058	0.051	0.025	0.057	0.014
	菓子類	0.267	0.317	0.056	0.204	0.085	0.024	0.046
	調理食品	0.184	0.331	0.017	0.347	0.027	0.035	0.059
	飲料	0.098	0.280	0.043	0.319	0.014	0.045	0.201
住居	酒類	0.172	0.407	0.150	0.183	0.034	0.009	0.045
	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	設備修繕・維持	0.579	0.047	0.280	0.000	0.028	0.019	0.047
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
家具・家事用品	他の光熱	0.826	0.032	0.014	0.000	0.000	0.014	0.115
	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.261	0.038	0.524	0.000	0.065	0.008	0.104
	室内装備品	0.354	0.078	0.235	0.000	0.217	0.003	0.113
	寝具類	0.171	0.080	0.134	0.000	0.068	0.003	0.544
	家事雑貨	0.220	0.174	0.349	0.020	0.127	0.011	0.098
	家事用消耗品	0.141	0.380	0.384	0.022	0.020	0.023	0.030
被服及び履物	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	和服	0.316	0.053	0.000	0.000	0.105	0.000	0.526
	洋服	0.332	0.042	0.114	0.000	0.445	0.003	0.065
	シャツ・セーター類	0.346	0.082	0.104	0.001	0.407	0.003	0.056
	下着類	0.043	0.037	0.024	0.001	0.068	0.001	0.825
	履物	0.401	0.044	0.108	0.000	0.417	0.001	0.029
	他の被服類	0.330	0.132	0.145	0.023	0.324	0.009	0.036
保健医療	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	医薬品・健康保持用摂取品	0.374	0.118	0.259	0.060	0.014	0.007	0.168
	保健医療用品・器具	0.411	0.152	0.338	0.009	0.023	0.011	0.057
交通・通信	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.742	0.005	0.080	0.000	0.003	0.001	0.168
教育	通信	0.549	0.009	0.319	0.000	0.028	0.000	0.094
	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
教養娯楽	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教養娯楽用耐久財	0.165	0.028	0.615	0.000	0.017	0.031	0.145
	教養娯楽用品	0.370	0.058	0.244	0.029	0.079	0.005	0.215
	書籍・他の印刷物	0.704	0.026	0.021	0.131	0.029	0.009	0.079
諸雑費	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.232	0.170	0.276	0.036	0.173	0.006	0.107
	身の回り用品	0.316	0.029	0.088	0.008	0.447	0.000	0.112
	たばこ	0.147	0.092	0.015	0.439	0.008	0.011	0.288
他の諸雑費	0.667	0.167	0.000	0.000	0.167	0.000	0.000	



付表 1-3 業態別支出シェア (30 歳～49 歳)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.154	0.567	0.049	0.074	0.024	0.075	0.057
	魚介類	0.080	0.677	0.017	0.008	0.052	0.146	0.019
	肉類	0.064	0.764	0.020	0.005	0.032	0.109	0.006
	乳卵類	0.084	0.658	0.073	0.040	0.018	0.110	0.017
	野菜・海藻	0.071	0.733	0.021	0.007	0.023	0.125	0.019
	果物	0.110	0.625	0.018	0.012	0.023	0.162	0.049
	油脂・調味料	0.055	0.699	0.058	0.020	0.035	0.113	0.020
	菓子類	0.249	0.417	0.058	0.112	0.078	0.040	0.047
	調理食品	0.156	0.434	0.020	0.189	0.039	0.086	0.076
	飲料	0.102	0.400	0.076	0.180	0.025	0.055	0.162
住居	酒類	0.214	0.408	0.200	0.094	0.033	0.024	0.028
	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	設備修繕・維持	0.385	0.065	0.436	0.000	0.008	0.010	0.096
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
家具・家事用品	他の光熱	0.817	0.014	0.009	0.000	0.000	0.045	0.114
	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.190	0.052	0.495	0.000	0.059	0.007	0.198
	室内装備品	0.350	0.127	0.330	0.002	0.081	0.014	0.096
	寝具類	0.263	0.219	0.169	0.000	0.106	0.080	0.163
	家事雑貨	0.231	0.210	0.334	0.005	0.091	0.035	0.094
	家事用消耗品	0.122	0.400	0.370	0.010	0.014	0.052	0.033
被服及び履物	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	和服	0.314	0.025	0.169	0.000	0.280	0.008	0.203
	洋服	0.259	0.099	0.119	0.000	0.425	0.007	0.091
	シャツ・セーター類	0.239	0.139	0.107	0.000	0.440	0.010	0.065
	下着類	0.202	0.298	0.164	0.004	0.214	0.025	0.091
	履物	0.299	0.155	0.170	0.003	0.279	0.021	0.073
	他の被服類	0.246	0.203	0.158	0.013	0.284	0.018	0.077
保健医療	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	医薬品・健康保持用摂取品	0.336	0.112	0.258	0.023	0.015	0.012	0.243
	保健医療用品・器具	0.353	0.178	0.362	0.006	0.027	0.014	0.060
交通・通信	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.912	0.006	0.035	0.000	0.001	0.003	0.043
教育	通信	0.335	0.034	0.521	0.006	0.030	0.000	0.073
	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.646	0.030	0.000	0.000	0.040	0.020	0.263
教養娯楽	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教養娯楽用耐久財	0.242	0.017	0.507	0.000	0.028	0.002	0.203
	教養娯楽用品	0.373	0.124	0.247	0.016	0.080	0.011	0.149
	書籍・他の印刷物	0.728	0.045	0.016	0.071	0.026	0.014	0.100
諸雑費	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.199	0.171	0.254	0.015	0.159	0.018	0.184
	身の回り用品	0.225	0.057	0.057	0.002	0.543	0.004	0.111
	たばこ	0.215	0.172	0.021	0.366	0.005	0.008	0.213
他の諸雑費	0.960	0.020	0.010	0.000	0.000	0.000	0.010	

付表 1-4 業態別支出シェア (40 歳～49 歳)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.162	0.553	0.045	0.051	0.024	0.087	0.078
	魚介類	0.102	0.668	0.017	0.006	0.037	0.148	0.022
	肉類	0.073	0.731	0.016	0.005	0.033	0.132	0.010
	乳卵類	0.119	0.645	0.029	0.030	0.014	0.141	0.023
	野菜・海藻	0.080	0.705	0.018	0.005	0.023	0.144	0.024
	果物	0.123	0.596	0.014	0.007	0.021	0.168	0.071
	油脂・調味料	0.053	0.692	0.049	0.014	0.026	0.140	0.025
	菓子類	0.234	0.466	0.052	0.080	0.067	0.056	0.045
	調理食品	0.134	0.492	0.016	0.134	0.045	0.109	0.070
	飲料	0.105	0.465	0.071	0.128	0.029	0.067	0.135
酒類	0.206	0.423	0.211	0.065	0.031	0.034	0.031	
外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	
住居	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	設備修繕・維持	0.395	0.051	0.341	0.000	0.005	0.008	0.199
光熱・水道	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.868	0.013	0.009	0.000	0.000	0.050	0.061
	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
家具・家事用品	家庭用耐久財	0.301	0.058	0.431	0.000	0.031	0.020	0.159
	室内装備品	0.291	0.159	0.226	0.001	0.131	0.028	0.163
	寝具類	0.318	0.190	0.158	0.000	0.140	0.068	0.126
	家事雑貨	0.176	0.251	0.329	0.007	0.086	0.061	0.090
	家事用消耗品	0.111	0.436	0.315	0.012	0.015	0.076	0.034
	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
被服及び履物	和服	0.613	0.023	0.010	0.000	0.306	0.006	0.042
	洋服	0.296	0.127	0.134	0.000	0.343	0.010	0.089
	シャツ・セーター類	0.268	0.216	0.118	0.000	0.317	0.015	0.066
	下着類	0.169	0.375	0.119	0.003	0.209	0.034	0.090
	履物	0.329	0.168	0.140	0.000	0.311	0.010	0.042
	他の被服類	0.229	0.283	0.148	0.010	0.235	0.035	0.061
	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.313	0.123	0.241	0.019	0.010	0.019	0.276
	保健医療用品・器具	0.459	0.150	0.242	0.005	0.029	0.018	0.097
	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
交通・通信	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.845	0.008	0.031	0.000	0.001	0.007	0.110
	通信	0.526	0.055	0.325	0.000	0.021	0.000	0.073
教育	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.659	0.028	0.000	0.000	0.036	0.011	0.266
	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.263	0.017	0.598	0.000	0.006	0.003	0.113
	教養娯楽用品	0.363	0.167	0.252	0.014	0.065	0.021	0.119
	書籍・他の印刷物	0.761	0.040	0.017	0.049	0.017	0.012	0.105
	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
諸雑費	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.193	0.215	0.234	0.014	0.115	0.037	0.191
	身の回り用品	0.390	0.086	0.077	0.006	0.326	0.009	0.106
	たばこ	0.278	0.164	0.024	0.304	0.002	0.014	0.214
	他の諸雑費	0.692	0.106	0.019	0.000	0.038	0.010	0.135

付表 1-5 業態別支出シェア (50歳～59歳)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.185	0.496	0.031	0.032	0.026	0.079	0.152
	魚介類	0.131	0.651	0.016	0.005	0.047	0.113	0.037
	肉類	0.090	0.713	0.016	0.004	0.045	0.116	0.016
	乳卵類	0.185	0.599	0.022	0.021	0.018	0.117	0.039
	野菜・海藻	0.107	0.674	0.016	0.005	0.032	0.121	0.044
	果物	0.181	0.539	0.015	0.004	0.033	0.115	0.113
	油脂・調味料	0.074	0.669	0.047	0.008	0.042	0.123	0.036
	菓子類	0.293	0.410	0.035	0.047	0.098	0.053	0.065
	調理食品	0.146	0.522	0.015	0.082	0.067	0.096	0.073
	飲料	0.154	0.459	0.066	0.075	0.040	0.068	0.138
	酒類	0.237	0.404	0.220	0.042	0.035	0.033	0.029
住居	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	設備修繕・維持	0.413	0.080	0.284	0.000	0.002	0.014	0.207
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.876	0.012	0.008	0.000	0.000	0.046	0.058
家具・家事用品	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.375	0.067	0.391	0.000	0.042	0.025	0.100
	室内装備品	0.272	0.164	0.204	0.002	0.190	0.029	0.139
	寝具類	0.279	0.199	0.114	0.000	0.189	0.086	0.132
	家事雑貨	0.179	0.243	0.291	0.004	0.123	0.058	0.102
	家事用消耗品	0.099	0.474	0.287	0.008	0.013	0.078	0.040
被服及び履物	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	和服	0.423	0.006	0.030	0.000	0.231	0.003	0.307
	洋服	0.266	0.114	0.110	0.000	0.423	0.016	0.071
	シャツ・セーター類	0.237	0.175	0.101	0.000	0.396	0.022	0.068
	下着類	0.144	0.368	0.088	0.004	0.231	0.057	0.109
	履物	0.299	0.164	0.119	0.000	0.344	0.019	0.056
	他の被服類	0.258	0.236	0.121	0.004	0.269	0.039	0.074
保健医療	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	医薬品・健康保持用摂取品	0.329	0.119	0.182	0.011	0.009	0.022	0.328
	保健医療用品・器具	0.435	0.132	0.215	0.003	0.047	0.024	0.144
交通・通信	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.854	0.009	0.032	0.000	0.001	0.006	0.098
教育	通信	0.496	0.018	0.412	0.004	0.000	0.000	0.070
	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.653	0.014	0.000	0.000	0.020	0.041	0.272
教養娯楽	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教養娯楽用耐久財	0.273	0.031	0.577	0.000	0.014	0.007	0.097
	教養娯楽用品	0.339	0.200	0.245	0.007	0.063	0.028	0.118
	書籍・他の印刷物	0.814	0.027	0.010	0.029	0.016	0.010	0.094
諸雑費	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.251	0.221	0.204	0.011	0.090	0.040	0.183
	身の回り用品	0.295	0.081	0.066	0.002	0.391	0.010	0.155
	たばこ	0.399	0.180	0.022	0.255	0.006	0.012	0.127
他の諸雑費	0.659	0.174	0.023	0.000	0.019	0.003	0.122	

付表 1-6 業態別支出シェア (60歳~69歳)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.207	0.455	0.022	0.020	0.030	0.067	0.200
	魚介類	0.174	0.612	0.015	0.004	0.069	0.083	0.043
	肉類	0.121	0.681	0.012	0.003	0.070	0.099	0.013
	乳卵類	0.260	0.546	0.018	0.019	0.016	0.094	0.047
	野菜・海藻	0.149	0.628	0.014	0.005	0.047	0.099	0.058
	果物	0.214	0.508	0.013	0.004	0.033	0.095	0.133
	油脂・調味料	0.111	0.627	0.038	0.008	0.051	0.104	0.062
	菓子類	0.341	0.349	0.027	0.029	0.139	0.039	0.075
	調理食品	0.157	0.518	0.013	0.063	0.096	0.082	0.071
	飲料	0.213	0.423	0.049	0.046	0.054	0.058	0.156
	酒類	0.282	0.364	0.215	0.031	0.044	0.035	0.029
住居	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	設備修繕・維持	0.572	0.050	0.212	0.000	0.003	0.003	0.158
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.857	0.011	0.006	0.000	0.000	0.049	0.077
家具・家事用品	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.379	0.049	0.342	0.000	0.062	0.032	0.135
	室内装備品	0.369	0.140	0.199	0.001	0.107	0.015	0.169
	寝具類	0.348	0.161	0.081	0.000	0.158	0.055	0.198
	家事雑貨	0.202	0.254	0.269	0.004	0.127	0.045	0.099
	家事用消耗品	0.127	0.462	0.262	0.010	0.022	0.066	0.052
	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
被服及び履物	和服	0.472	0.010	0.015	0.000	0.207	0.002	0.294
	洋服	0.290	0.107	0.071	0.000	0.449	0.013	0.070
	シャツ・セーター類	0.268	0.165	0.074	0.000	0.401	0.021	0.070
	下着類	0.180	0.338	0.068	0.002	0.271	0.040	0.100
	履物	0.312	0.185	0.121	0.001	0.300	0.023	0.057
	他の被服類	0.271	0.206	0.094	0.002	0.286	0.026	0.114
	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.373	0.102	0.146	0.008	0.011	0.013	0.347
	保健医療用品・器具	0.462	0.141	0.174	0.003	0.063	0.017	0.141
	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
交通・通信	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.818	0.008	0.022	0.000	0.000	0.007	0.145
	通信	0.412	0.052	0.471	0.000	0.000	0.000	0.065
教育	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.389	0.056	0.000	0.000	0.056	0.056	0.444
	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.362	0.026	0.487	0.000	0.017	0.001	0.106
	教養娯楽用品	0.358	0.199	0.213	0.006	0.067	0.026	0.132
	書籍・他の印刷物	0.804	0.024	0.008	0.020	0.028	0.007	0.110
	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
諸雑費	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.259	0.204	0.157	0.008	0.120	0.033	0.218
	身の回り用品	0.353	0.062	0.040	0.002	0.434	0.006	0.104
	たばこ	0.476	0.173	0.023	0.209	0.005	0.011	0.102
	他の諸雑費	0.730	0.052	0.022	0.000	0.030	0.004	0.161

付表 1-7 業態別支出シェア（70歳以上）

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.238	0.446	0.019	0.021	0.032	0.065	0.179
	魚介類	0.220	0.559	0.014	0.006	0.086	0.068	0.047
	肉類	0.144	0.649	0.012	0.006	0.095	0.076	0.018
	乳卵類	0.313	0.502	0.014	0.025	0.019	0.074	0.053
	野菜・海藻	0.190	0.589	0.013	0.009	0.059	0.081	0.060
	果物	0.245	0.500	0.010	0.007	0.040	0.071	0.127
	油脂・調味料	0.143	0.610	0.031	0.013	0.054	0.092	0.057
	菓子類	0.344	0.342	0.021	0.027	0.155	0.038	0.073
	調理食品	0.183	0.504	0.011	0.053	0.116	0.063	0.069
	飲料	0.257	0.393	0.033	0.035	0.070	0.056	0.154
	酒類	0.331	0.357	0.172	0.026	0.054	0.033	0.028
住居	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	設備修繕・維持	0.446	0.052	0.243	0.001	0.006	0.003	0.249
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.867	0.009	0.005	0.000	0.000	0.039	0.079
家具・家事用品	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.486	0.063	0.293	0.000	0.034	0.013	0.112
	室内装備品	0.309	0.145	0.115	0.000	0.208	0.016	0.206
	寝具類	0.276	0.130	0.093	0.000	0.246	0.016	0.239
	家事雑貨	0.206	0.281	0.222	0.005	0.118	0.040	0.129
	家事用消耗品	0.168	0.487	0.200	0.015	0.025	0.062	0.044
	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
被服及び履物	和服	0.808	0.013	0.005	0.000	0.044	0.003	0.128
	洋服	0.241	0.101	0.062	0.000	0.494	0.011	0.092
	シャツ・セーター類	0.282	0.137	0.056	0.001	0.442	0.014	0.068
	下着類	0.230	0.321	0.066	0.002	0.230	0.041	0.111
	履物	0.343	0.162	0.074	0.001	0.339	0.021	0.060
	他の被服類	0.305	0.213	0.070	0.003	0.303	0.024	0.082
	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.381	0.092	0.111	0.008	0.008	0.010	0.389
	保健医療用品・器具	0.482	0.124	0.128	0.004	0.070	0.015	0.177
	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
交通・通信	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.893	0.007	0.016	0.000	0.001	0.010	0.072
	通信	0.664	0.019	0.215	0.000	0.000	0.000	0.103
教育	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.667	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.333
	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.434	0.050	0.409	0.000	0.014	0.022	0.070
	教養娯楽用品	0.425	0.190	0.144	0.008	0.065	0.028	0.139
	書籍・他の印刷物	0.814	0.017	0.006	0.017	0.012	0.005	0.128
	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
諸雑費	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.366	0.190	0.123	0.010	0.116	0.024	0.170
	身の回り用品	0.290	0.061	0.043	0.003	0.453	0.004	0.147
	たばこ	0.542	0.206	0.012	0.151	0.006	0.005	0.079
	他の諸雑費	0.735	0.047	0.014	0.002	0.025	0.004	0.174

付表 1-8 業態別支出シェア (65 歳以上)

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.226	0.448	0.020	0.019	0.032	0.064	0.191
	魚介類	0.206	0.575	0.015	0.006	0.083	0.070	0.046
	肉類	0.135	0.666	0.012	0.005	0.084	0.083	0.016
	乳卵類	0.299	0.517	0.015	0.022	0.018	0.078	0.051
	野菜・海藻	0.179	0.601	0.013	0.007	0.055	0.084	0.060
	果物	0.237	0.498	0.011	0.006	0.039	0.076	0.133
	油脂・調味料	0.135	0.614	0.033	0.011	0.053	0.092	0.062
	菓子類	0.344	0.342	0.022	0.026	0.153	0.037	0.075
	調理食品	0.175	0.509	0.012	0.054	0.111	0.068	0.071
	飲料	0.242	0.405	0.037	0.039	0.063	0.058	0.156
	酒類	0.311	0.360	0.189	0.026	0.052	0.034	0.028
住居	外食	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家賃	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
光熱・水道	設備修繕・維持	0.453	0.056	0.257	0.001	0.006	0.004	0.224
	電気代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	ガス代	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	他の光熱	0.865	0.010	0.005	0.000	0.000	0.044	0.076
家具・家事用品	上下水道料	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	家庭用耐久財	0.453	0.059	0.319	0.000	0.039	0.026	0.105
	室内装備品	0.345	0.140	0.144	0.000	0.165	0.015	0.190
	寝具類	0.311	0.141	0.090	0.000	0.204	0.025	0.230
	家事雑貨	0.210	0.269	0.237	0.005	0.121	0.041	0.117
	家事用消耗品	0.162	0.472	0.211	0.014	0.029	0.063	0.050
被服及び履物	家事サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	和服	0.772	0.016	0.016	0.000	0.083	0.002	0.111
	洋服	0.273	0.101	0.064	0.000	0.470	0.010	0.081
	シャツ・セーター類	0.277	0.142	0.059	0.000	0.435	0.015	0.071
	下着類	0.206	0.323	0.065	0.002	0.257	0.041	0.106
	履物	0.341	0.160	0.104	0.001	0.316	0.022	0.056
	他の被服類	0.304	0.207	0.078	0.003	0.304	0.023	0.081
	被服関連サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.390	0.095	0.117	0.008	0.010	0.010	0.371
	保健医療用品・器具	0.504	0.129	0.124	0.003	0.060	0.016	0.164
	保健医療サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
交通・通信	交通	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	自動車等関係費	0.859	0.008	0.017	0.000	0.001	0.011	0.104
	通信	0.545	0.018	0.366	0.000	0.000	0.000	0.071
教育	授業料等	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	教科書・学習参考教材	0.667	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.333
	補習教育	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.456	0.047	0.403	0.001	0.022	0.014	0.059
	教養娯楽用品	0.402	0.194	0.168	0.007	0.062	0.027	0.140
	書籍・他の印刷物	0.814	0.020	0.007	0.017	0.014	0.006	0.122
	教養娯楽サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
諸雑費	理美容サービス	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143	0.143
	理美容用品	0.319	0.192	0.128	0.009	0.132	0.027	0.193
	身の回り用品	0.348	0.059	0.041	0.002	0.418	0.005	0.127
	たばこ	0.523	0.191	0.016	0.163	0.007	0.007	0.094
	他の諸雑費	0.647	0.056	0.020	0.002	0.031	0.004	0.239

付表 2-1 1987年 費目別業態別価格指数

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.991	0.985	1.000	0.996	1.025	1.000	1.002
	魚介類	1.011	1.033	1.000	0.950	1.073	1.000	0.932
	肉類	0.983	0.984	1.000	0.992	1.018	1.000	1.023
	乳卵類	0.983	0.985	1.000	0.990	1.014	1.000	1.029
	野菜・海藻	0.896	0.998	1.000	0.970	1.137	1.000	1.000
	果物	0.926	0.998	1.000	0.986	1.084	1.000	1.000
	油脂・調味料	1.001	0.969	1.000	0.986	1.031	1.000	1.012
	菓子類	0.998	0.960	1.000	0.995	1.019	1.000	1.028
	調理食品	0.955	0.975	1.000	0.998	1.058	1.000	1.006
	飲料	1.009	0.959	1.000	0.974	1.055	1.000	1.004
	酒類	0.992	0.995	1.000	0.995	1.002	1.000	1.017
外食	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	
住居	家賃	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	設備修繕・維持	0.985	0.945	1.000	1.008	1.057	1.000	1.005
光熱・水道	電気代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	ガス代	1.027	0.969	1.000	0.983	1.000	1.000	1.021
	他の光熱	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	上下水道料	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
家具・家事用品	家庭用耐久財	1.002	0.969	0.988	0.999	1.035	1.000	1.006
	室内装備品	0.982	0.822	1.000	1.000	1.058	1.000	1.138
	寝具類	0.962	0.837	1.000	1.000	1.102	1.000	1.099
	家事雑貨	0.973	0.974	0.991	0.934	1.135	1.000	0.993
	家事用消耗品	0.987	0.951	1.000	1.012	1.053	1.000	0.996
	家事サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
被服及び履物	和服	0.896	0.840	1.000	1.000	1.166	1.000	1.098
	洋服	0.956	0.712	1.000	1.000	1.225	1.000	1.102
	シャツ・セーター類	0.980	0.720	1.000	1.000	1.284	1.000	1.012
	下着類	0.899	0.853	1.000	1.000	1.234	1.000	1.000
	履物	0.989	0.906	1.000	0.996	1.109	1.000	1.000
	他の被服類	1.011	0.867	1.000	0.962	1.161	1.000	1.003
	被服関連サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.967	1.010	1.000	0.985	1.038	1.000	1.000
	保健医療用品・器具	0.999	0.935	1.000	0.996	1.070	1.000	1.000
	保健医療サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
交通・通信	交通	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	自動車等関係費	0.992	0.975	1.000	1.000	1.034	1.000	0.999
	通信	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教育	授業料等	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教科書・学習参考教材	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	補習教育	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	0.992	0.957	0.972	1.051	1.012	1.000	1.018
	教養娯楽用品	0.984	0.935	0.998	0.993	1.130	1.000	0.960
	書籍・他の印刷物	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教養娯楽サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
諸雑費	理美容サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容用品	0.985	0.988	0.994	1.012	1.022	1.000	0.998
	身の回り用品	0.962	0.827	1.000	0.982	1.239	1.000	0.990
	たばこ	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	他の諸雑費	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000

付表 2-2 1992年 費目別業態別価格指数

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.992	0.982	0.980	1.018	1.049	1.000	0.980
	魚介類	0.983	1.016	0.950	0.995	1.106	1.000	0.950
	肉類	1.009	0.999	0.968	1.005	1.049	1.000	0.968
	乳卵類	1.022	0.987	0.972	1.011	1.036	1.000	0.972
	野菜・海藻	0.918	1.012	0.943	1.026	1.159	1.000	0.943
	果物	0.958	0.991	0.945	1.054	1.107	1.000	0.945
	油脂・調味料	0.985	0.987	1.000	0.996	1.033	1.000	1.000
	菓子類	1.056	0.968	0.964	0.980	1.068	1.000	0.964
	調理食品	0.994	0.992	0.958	1.012	1.085	1.000	0.958
	飲料	1.028	0.972	0.970	1.032	1.027	1.000	0.970
住居	酒類	1.007	0.990	0.989	1.012	1.014	1.000	0.989
	外食	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
光熱・水道	家賃	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	設備修繕・維持	0.983	0.986	0.962	1.010	1.098	1.000	0.962
	電気代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	ガス代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
家具・家事用品	他の光熱	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	上下水道料	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	家庭用耐久財	1.020	0.999	0.954	1.011	1.062	1.000	0.954
	室内装備品	1.117	1.008	0.885	0.870	1.235	1.000	0.885
	寝具類	1.176	0.989	0.912	0.790	1.221	1.000	0.912
	家事雑貨	0.982	0.996	0.951	0.999	1.120	1.000	0.951
	家事用消耗品	0.957	0.960	1.009	1.051	1.015	1.000	1.009
被服及び履物	家事サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	和服	1.141	0.850	0.852	1.000	1.305	1.000	0.852
	洋服	1.307	0.825	0.807	0.819	1.433	1.000	0.807
	シャツ・セーター類	1.399	0.826	0.801	0.741	1.432	1.000	0.801
	下着類	1.013	0.960	0.886	0.977	1.280	1.000	0.886
	履物	1.046	0.961	0.929	0.995	1.139	1.000	0.929
	他の被服類	1.033	0.965	0.920	0.901	1.261	1.000	0.920
保健医療	被服関連サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	医薬品・健康保持用摂取品	1.009	1.028	0.983	0.925	1.072	1.000	0.983
	保健医療用品・器具	1.004	0.981	0.933	0.997	1.152	1.000	0.933
交通・通信	保健医療サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	交通	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	自動車等関係費	1.004	1.025	0.943	0.988	1.098	1.000	0.943
教育	通信	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	授業料等	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教科書・学習参考教材	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教養娯楽	補習教育	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教養娯楽用耐久財	1.015	0.979	0.976	1.016	1.039	1.000	0.976
	教養娯楽用品	1.007	0.982	0.960	1.007	1.083	1.000	0.960
	書籍・他の印刷物	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
諸雑費	教養娯楽サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容用品	0.997	1.000	0.997	1.003	1.006	1.000	0.997
	身の回り用品	1.087	0.918	0.903	0.963	1.225	1.000	0.903
	たばこ	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
他の諸雑費	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	



付表 2-3 1997年 費目別業態別価格指数

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	1.007	0.981	0.997	1.041	1.113	0.948	1.021
	魚介類	0.995	0.952	0.932	1.000	1.167	0.964	0.941
	肉類	0.966	0.988	0.974	1.005	1.045	1.001	0.893
	乳卵類	1.024	0.964	0.977	1.035	1.039	0.970	0.975
	野菜・海藻	0.970	0.990	1.022	0.996	1.193	1.060	0.989
	果物	0.984	0.982	0.996	1.000	1.231	1.113	0.993
	油脂・調味料	1.022	0.969	0.934	1.075	1.090	0.924	0.973
	菓子類	1.021	0.985	0.925	1.009	1.001	0.978	0.976
	調理食品	0.897	0.988	0.981	1.193	1.137	0.999	0.952
	飲料	1.018	0.950	0.940	1.026	1.135	0.901	0.981
住居	酒類	1.007	0.974	0.909	1.058	1.042	0.964	0.960
	外食	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
光熱・水道	家賃	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	設備修繕・維持	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	電気代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	ガス代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.003
家具・家事用品	他の光熱	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	上下水道料	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	家庭用耐久財	1.030	0.954	0.962	1.000	1.031	0.999	1.032
	室内装備品	1.100	0.605	0.858	1.000	1.551	0.764	0.941
	寝具類	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	家事雑貨	0.978	0.946	0.954	1.046	1.407	0.923	0.967
	家事用消耗品	0.998	1.032	0.898	1.068	1.096	1.015	0.950
	家事サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
被服及び履物	和服	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	洋服	1.156	0.804	0.804	1.000	1.325	0.480	1.232
	シャツ・セーター類	1.065	0.778	0.892	1.000	1.306	0.620	1.032
	下着類	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	履物	1.095	0.986	0.887	1.000	2.196	0.903	1.076
	他の被服類	1.015	0.990	1.088	0.841	1.121	1.031	0.909
	被服関連サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	0.991	0.979	0.940	1.000	1.098	1.070	0.973
	保健医療用品・器具	0.985	1.023	0.984	0.952	1.048	1.087	0.975
	保健医療サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
交通・通信	交通	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	自動車等関係費	1.000	0.995	0.995	1.000	1.003	0.992	1.007
	通信	0.970	0.881	0.991	1.000	0.999	0.867	0.924
教育	授業料等	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教科書・学習参考教材	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	補習教育	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	1.033	0.972	0.938	1.000	1.026	0.990	1.084
	教養娯楽用品	0.924	0.997	0.875	1.069	1.079	0.970	0.859
	書籍・他の印刷物	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教養娯楽サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
諸雑費	理美容サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容用品	0.934	1.049	0.888	1.110	1.090	0.964	0.917
	身の回り用品	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	たばこ	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	他の諸雑費	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000

付表 2-4 2002 年 費目別業態別価格指数

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	1.012	0.960	0.975	1.050	1.161	0.954	1.040
	魚介類	1.000	0.924	0.862	1.014	1.267	0.936	0.921
	肉類	0.950	0.976	0.983	1.003	1.240	0.946	0.944
	乳卵類	1.004	0.963	0.978	1.055	1.070	0.989	1.024
	野菜・海藻	0.958	0.976	0.967	1.024	1.260	1.060	0.974
	果物	0.915	0.997	0.902	1.000	1.301	1.180	0.926
	油脂・調味料	0.983	0.963	0.899	1.149	1.130	0.999	0.934
	菓子類	0.988	0.978	0.906	1.043	1.004	0.985	1.012
	調理食品	1.016	0.963	1.005	1.028	1.259	0.954	0.981
	飲料	1.012	0.946	0.992	1.055	1.210	0.962	1.037
住居	酒類	0.994	0.957	0.922	1.041	1.076	0.997	1.027
	外食	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
光熱・水道	家賃	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	設備修繕・維持	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	電気代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	ガス代	0.999	1.000	0.913	1.000	1.000	1.000	1.000
家具・家事用品	他の光熱	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	上下水道料	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	家庭用耐久財	1.025	0.946	0.955	1.000	1.051	0.992	1.035
	室内装備品	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	寝具類	1.210	0.820	0.877	1.000	1.560	1.143	1.312
	家事雑貨	1.016	0.877	0.886	1.000	1.473	0.900	0.975
	家事用消耗品	1.004	1.015	0.915	1.124	1.111	0.973	1.073
被服及び履物	家事サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	和服	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	洋服	1.084	0.440	0.814	1.000	1.491	0.387	1.255
	シャツ・セーター類	1.052	0.535	0.846	1.000	1.384	0.483	1.219
	下着類	0.939	0.910	0.960	1.067	1.638	0.909	0.934
	履物	1.059	0.731	0.912	1.000	1.692	0.689	1.124
	他の被服類	1.060	0.984	1.032	0.828	1.593	0.876	0.973
保健医療	被服関連サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	医薬品・健康保持用摂取品	0.988	0.999	0.948	1.093	1.113	1.017	1.021
	保健医療用品・器具	0.967	0.948	0.870	1.090	1.256	0.851	0.979
交通・通信	保健医療サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	交通	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	自動車等関係費	1.000	0.988	0.997	1.000	1.003	0.994	0.993
教育	通信	1.000	0.961	0.984	1.000	1.054	1.057	0.957
	授業料等	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教科書・学習参考教材	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教養娯楽	補習教育	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教養娯楽用耐久財	1.017	0.962	0.947	1.000	1.040	0.969	1.007
	教養娯楽用品	0.999	1.014	0.992	1.003	1.046	1.041	0.997
	書籍・他の印刷物	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
諸雑費	教養娯楽サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容用品	0.991	0.970	0.962	1.116	1.092	0.989	0.993
	身の回り用品	1.099	0.622	0.827	1.000	1.615	0.661	1.132
	たばこ	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	他の諸雑費	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000

付表 2-5 2007年 費目別業態別価格指数

		一般小売店	スーパー	量販専門店	コンビニ	デパート	生協	その他
食料	穀類	0.970	0.991	0.899	1.132	1.131	0.974	0.968
	魚介類	1.030	0.965	0.925	1.027	1.351	1.000	1.040
	肉類	1.014	0.988	0.947	0.962	1.276	0.978	0.977
	乳卵類	1.020	0.970	0.865	1.083	1.086	0.997	0.993
	野菜・海藻	0.997	0.991	0.830	1.127	1.351	1.029	0.892
	果物	0.984	0.993	0.934	1.182	1.375	1.041	0.837
	油脂・調味料	1.039	0.983	0.826	1.068	1.264	0.979	1.041
	菓子類	1.058	0.927	0.912	1.013	1.260	0.942	1.061
	調理食品	1.017	0.970	0.972	1.063	1.271	0.976	0.981
	飲料	1.013	0.948	0.880	1.149	1.144	0.954	1.092
酒類	1.014	0.962	0.931	1.061	1.088	0.954	1.033	
外食	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	
住居	家賃	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	設備修繕・維持	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
光熱・水道	電気代	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	ガス代	1.003	1.000	0.982	1.000	1.000	0.985	0.998
	他の光熱	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	上下水道料	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
家具・家事用品	家庭用耐久財	1.022	0.953	0.974	1.000	1.090	0.984	0.907
	室内装備品	1.158	0.695	0.595	1.000	1.768	0.801	0.841
	寝具類	0.995	0.774	0.661	1.000	2.257	0.854	1.471
	家事雑貨	0.965	0.873	0.862	1.053	1.699	0.850	0.967
	家事用消耗品	0.991	1.005	0.946	1.030	1.104	1.005	1.045
	家事サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
被服及び履物	和服	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	洋服	1.195	0.521	0.605	1.000	1.867	0.633	0.895
	シャツ・セーター類	1.135	0.541	0.495	0.738	2.329	0.600	0.774
	下着類	1.062	0.864	0.760	1.085	1.704	0.889	0.844
	履物	1.248	0.706	0.533	1.000	1.548	0.652	0.605
	他の被服類	1.151	0.975	0.657	0.885	2.039	0.762	0.783
	被服関連サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品	1.001	0.988	0.991	1.003	1.063	1.012	1.015
	保健医療用品・器具	0.953	0.821	0.817	1.033	1.265	0.925	1.026
	保健医療サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
交通・通信	交通	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	自動車等関係費	1.000	0.996	0.996	1.000	1.002	0.996	0.979
	通信	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教育	授業料等	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教科書・学習参考教材	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	補習教育	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
教養娯楽	教養娯楽用耐久財	1.020	1.006	0.976	1.000	1.039	1.020	1.000
	教養娯楽用品	1.011	0.944	0.870	1.059	1.278	0.997	0.981
	書籍・他の印刷物	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	教養娯楽サービス	1.109	0.924	1.022	1.020	1.513	0.767	1.058
諸雑費	理美容サービス	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	理美容用品	0.991	1.018	0.970	1.013	1.056	1.020	1.023
	身の回り用品	1.107	0.843	0.799	0.958	1.576	1.178	1.233
	たばこ	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	他の諸雑費	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000